
跡見学園報

第50号 別冊

平成21年度 事業報告書

平成22年度 事業計画書

平成21年度 事業報告書…………… P 2

平成22年度 事業計画書…………… P55

平成21年度
事業報告書

はじめに	3
I. 学校法人跡見学園寄附行為（前文）	4
II. 法人の概要	4
1. 学校法人の沿革（概要）等	4
2. 設置する学校・学部・学科等	7
3. 学園役員・評議員	8
4. 事務組織	10
5. 専任教職員の概要	11
6. 各機関の所在地	12
7. 校外施設	12
III. 事業の概要	13
1. 法人事務局	15
2. 女子大学	24
3. 中学校高等学校	35
IV. 財務の概要	41
1. 平成21年度跡見学園収支決算について	41
(1)資金収支計算書	41
(2)消費収支計算書	44
(3)貸借対照表	48
(4)財産目録	50
2. 過去5年間の収支決算の推移について	51
V. 収益事業の概要	52
監査報告書	54

はじめに

実体経済から乖離して与信が際限なく膨張し巨大な信用不安を引き起こした一昨年秋のリーマン・ショックは、瞬く間に世界中を覆うグローバル不況に転化し、その後、ドバイ・ショックを経て、ユーロ圏内のギリシャをはじめとする外国債への依存度が高く財政基盤の弱い南欧や東欧諸国のソブリンリスクを急上昇させて、現在に至っています。

日本も、やや回復してきたとはいえ、世界的な需要急減から大企業は依然として生産調整を強いられ、優秀な技術を保有する中小企業にあっても融資の手控えから手元資金が枯渇して苦しい資金繰りを強いられており、この結果増大した倒産の危険性は、まだ下がったとは言えない状況にあります。

一方、バブル経済崩壊までに築かれた厚い個人金融資産を有する家計は、これまでの20年もの長期にわたる経済不況と高齢化から貯蓄力が急速に失われ、特に子どもを産み育てる若い家計については、次世代のための教育支出の将来的な負担能力が徐々に下がっていく状況が広がってきています。

このような、いまだに続く経済の調整局面は、学校法人の経営にも大きな影響を確実に及ぼしてきています。少子化による18歳人口の減少に伴い、私大入試全体の合格率は限りなく100%に近づきつつあることは、既にご承知のとおりです。特に小規模な私学にあっては、大都市圏の大規模大学（学生数1万人超の7%の大学に全学生の40%以上が在籍）が行う入試機会の拡大や定員超過の影響をもろに受けて、ますます苦しい学生募集を強いられています。平成21年度の段階で、私立大学の47%が定員割れを起し、また大学法人の35%が単年度取入で経常的支出をまかなえない状態に陥っております。私学は、今後、ますます2極化が進むものと思われます。また、出口に当たる学生の就職状況も、進行中の内需低迷のあおりを受けて、現在、かつてない氷河期となっています。

このような厳しい環境の中にあっても、幸いにして、学園は、これまで20年以上にわたり、原則として自己資金により教育改革を支える施設拡充投資を優先して来た結果、資産運用に伴う損失や含み損とはまったく無縁であります。そして、花蹊先生生誕150年記念事業以来の学園改革の総決算として平成20年9月に完成をみた大学文京キャンパスの新棟や中学高校の選択教室棟の建設完了後の平成21年度にあっても、学園は無借金で、手許の支払資金にも問題がなく、極めて健全な財務を維持してきております。

また、関係各位のご努力により、平成21年度に続き平成22年度入試も大学は志願者数を伸ばして募集定員の3倍を超え、平成22年度入試ではやや減らした中学と合わせても学園全体の志願者数は、ここ3年連続で増加を続けております。一方、大学の就職内定率については、平成21年度末で91.8%を確保して全国私大平均（90.8%）を上まわり、高校の大学進学についても、平成22年度入試では近年にない高い実績を確保することができました。

日本の18歳人口は、平成21年度から減少が止まり、その後の10年間は120万人程度で推移し、「18歳人口及び高等教育機関への入学者数・進学率等の推移」（文部科学省）のグラフがカバーしていない平成32年度以降は再び減少期に入り、21世紀の半ばには80万人程度になるものと予測されています。

学園は、これまでの改善改革の成果を踏まえて、女子大学に平成22年4月から文学部現代文化表現学科及びマネジメント学部観光マネジメント学科を増設して教育・研究領域を拡充し、中学高校にあっては面倒見がよく一段と高い大学進学競争力をもった学校となるための教育体制の刷新を進めてまいりました。平成22年度からは、東京に主たる拠点を置く学園として、今後10年間の財務シミュレーションを行うことにより、女子教育を標榜する選ばれる私学として、質と満足度の高い「優れた教育」が提供できる「常に改革し動いている跡見」であるための方策について、本格的な検討に入ろうとしています。

日本に対する財政破綻の懸念も取りざたされる内外の厳しい環境は、今後の学園経営にも大きな影響を及ぼしてまいります。ここしばらくは未来を見据えるためにも、引き続き我慢強くあらねばならないと覚悟する必要があります。学園としては、常に近代日本における私立の先駆的な女子教育機関であることの誇りを胸に、高い財務規律により、如何なる環境の変化にも対応できる健全な財務を維持し、些かの不安も生じることのない財務運営を行っていく所存であります。

I. 学校法人 跡見学園寄附行為

大正二年十一月二十一日制定
(大正二年十月十日証書作成)

(前文)

本法人は、財団法人跡見女学校を組織変更して、その一切の事業を継承するものである。本法人の前身者財団法人跡見女学校は、明治八年一月八日、東京神田仲猿楽町に跡見花蹊が設立し、爾来経営して来た跡見女学校の施設一切を、同人のため原富太郎外四百四十名の寄附になる校舎校具と共に移付し、大正二年十一月二十一日設立した財団法人で、当時の役員は、名誉顧問 松尾 臣善、渋沢 栄一、千家 尊福、理事 跡見 花蹊、跡見 泰、跡見 李子、原 富太郎、橋本 太吉、角田 真平、島田 三郎、監事 安田 善三郎、増田 義一である。

茲に本法人は建学以来一貫した花蹊の教育精神を継ぎ、時世に適した女子教育を行い、もつてもつとも健全な公民としての完全な淑女を養成しようとするものである。

II. 法人の概要

1. 学校法人の沿革(概要)等

- 明治8年1月8日 学祖跡見花蹊、東京神田に跡見学校を開設
- 21年1月8日 小石川柳町に校舎移転
- 大正2年11月21日 財団法人跡見女学校設立認可
- 昭和8年1月11日 小石川大塚校舎移転
- 19年4月1日 高等女学校令により跡見女学校を跡見高等女学校に改称
- 21年3月30日 跡見高等女学校専攻科設置認可(修業年限3年 文科国文、家政科)
- 22年4月1日 跡見学園中学部設置認可(学制改革による)
- 23年3月10日 跡見学園高等学校設置認可(学制改革による)
- 24年3月31日 跡見高等女学校廃止認可
- 24年4月1日 跡見学園高等学校専攻科(文科:国文・英文課程、家政科:家政保健・生活芸術課程)、及び別科設置認可
- 25年3月14日 跡見学園短期大学設置認可(文科国文・家政科〔家政保健・生活芸術課程〕修業年限2年)
- 25年3月31日 跡見学園高等学校別科廃止
- 25年11月10日 跡見学園中学部を跡見学園中学校に改称
- 26年2月21日 財団法人跡見女学校より学校法人跡見学園に組織変更認可
- 26年3月31日 跡見学園高等学校専攻科生徒募集停止
- 27年2月20日 跡見学園短期大学生活芸術科増設認可
- 29年4月1日 跡見学園高等学校専攻科廃止届
- 33年2月6日 跡見学園高等学校中学校の「6年制一貫教育」体制の実施
- 40年1月25日 跡見学園女子大学(文学部国文学科、美学美術史学科)設置認可
- 41年12月26日 跡見学園女子大学文学部英文学科増設認可
- 49年1月23日 跡見学園女子大学文学部文化学科増設認可
- 50年10月21日 跡見学園創立100周年記念式典挙行
- 57年1月16日 跡見学園短期大学入学定員変更、文科英文専攻課程設置認可
- 60年12月25日 跡見学園短期大学文科英文専攻課程に臨時的定員増認可

- 平成2年9月28日 跡見花蹊生誕150年記念式典挙行
- 2年12月21日 跡見学園女子大学文学部に臨時的定員増認可
- 6年8月30日 跡見学園短期大学から跡見学園女子大学短期大学部に名称変更認可
- 7年11月11日 跡見学園創立120周年記念式典挙行
- 7年11月15日 跡見学園女子大学花蹊記念資料館開館
- 11年10月20日 跡見学園女子大学文学部に臨時的定員増延長認可
跡見学園女子大学短期大学部に臨時的定員増延長認可
- 13年5月29日 跡見学園女子大学文学部4学科（国文学科、美学美術史学科、英文学科、文化学科）
を改組し、文学部人文学科の設置認可
開設時期 平成14年4月1日
- 13年8月1日 跡見学園女子大学文学部臨床心理学科設置認可
開設時期 平成14年4月1日
跡見学園女子大学短期大学部文科収容定員増に係る学則変更認可
変更時期 平成14年4月1日
跡見学園女子大学短期大学部文科英文専攻課程の期間を付した入学定員の設定に係
る学則変更認可
変更時期 平成14年4月1日
跡見学園女子大学短期大学部家政科収容定員減に係る学則変更認可
変更時期 平成14年4月1日
跡見学園女子大学短期大学部生活芸術科収容定員減に係る学則変更認可
変更時期 平成14年4月1日
- 13年12月20日 跡見学園女子大学マネジメント学部マネジメント学科設置認可
開設時期 平成14年4月1日
- 14年3月30日 跡見学園女子大学文学部国文学科、美学美術史学科、英文学科、文化学科の学生募集
停止届出
実施時期 平成14年4月1日
- 14年4月1日 跡見学園女子大学文学部人文学科・臨床心理学科、マネジメント学部マネジメント学
科開設
- 15年7月11日 跡見学園女子大学短期大学部文科国文専攻課程及び英文専攻課程名称変更届出
跡見学園女子大学短期大学部文科国文専攻課程・英文専攻課程及び家政科の収容定員
変更届出
- | | | 入学定員 |
|----------------|----------------|-------------|
| 文科国文専攻課程 | → 言語文化科日本語専攻課程 | - 10名 (60名) |
| 文科英文専攻課程 | → 言語文化科英語専攻課程 | + 5名 (100名) |
| 家 政 科 | | + 5名 (100名) |
| 変更時期 平成16年4月1日 | | |
- 15年7月22日 学校法人跡見学園寄附行為変更届
名称変更：短期大学部文科 → 短期大学部言語文化科
文科国文専攻課程 → 言語文化科日本語専攻課程
文科英文専攻課程 → 言語文化科英語専攻課程
- 15年8月1日 跡見学園女子大学短期大学部収容定員関係学則変更届出書の受理通知受領（文部科学
省大学課短期大学係）
- 16年11月30日 跡見学園女子大学大学院人文科学研究科日本文化専攻・臨床心理学専攻設置認可
開設時期 平成17年4月1日
- 17年3月23日 評議員会・理事会において可決承認

- 跡見学園女子大学文学部コミュニケーション文化学科設置
 跡見学園女子大学マネジメント学部生活環境マネジメント学科設置
 以上開設時期 平成18年4月1日
 跡見学園女子大学短期大学部学生募集停止
 実施時期 平成18年4月1日
- 17年4月1日 代表権者確認の変更登記
 「私立学校法の一部を改正する法律」(平成16年法律第42号)の施行に伴う変更登記
- 17年4月5日 跡見学園女子大学文学部コミュニケーション文化学科設置届出
 跡見学園女子大学マネジメント学部生活環境マネジメント学科設置届出
 跡見学園女子大学短期大学部学生募集停止の報告
 以上開設・実施時期 平成18年4月1日
- 17年6月21日 跡見学園第19期役員・評議員改選、選任完了
- 17年7月29日 跡見学園女子大学文学部人文学科、臨床心理学科及びマネジメント学部マネジメント
 学科の収容定員変更認可
 人文学科 1,440名
 臨床心理学科 480名
 マネジメント学科 880名
 変更時期 平成18年4月1日
- 17年10月20日 跡見学園130年史『跡見学園—130年の伝統と創造』刊行
- 17年11月12日 跡見学園創立130周年記念式典挙行
- 17年12月5日 跡見学園女子大学大学院マネジメント研究科マネジメント専攻設置認可
 開設時期 平成18年4月1日
- 17年12月13日 評議員会・理事会において可決承認
 「跡見学園女子大学短期大学部の施設拡充計画(概要)」
 工期 平成19年4月～平成20年9月
- 17年12月20日 『跡見花蹊日記』刊行(全5巻のうち 第1巻～第4巻まで刊行)
- 18年3月27日 跡見学園女子大学大学院マネジメント研究科設置計画の変更協議書の提出(文部科学
 省大学設置室法人係)
- 18年9月30日 跡見学園女子大学文学部美学美術史学科廃止
 届出日 平成18年9月28日
- 18年12月5日 「大学教員組織の整備」—学校教育法を一部改正する法律(平成17年法律第83号)—
 助教授に代えて准教授を設けるとともに、助教を新設する。
 大学及び大学院の学則を変更することを評議員会、理事会において可決承認し、文部
 科学省に提出
 施行日 平成19年4月1日
- 19年3月27日 理事会・評議員会において可決承認
 短期大学部の廃止及びそれに伴う寄附行為の変更について決議
- 19年3月31日 跡見学園女子大学短期大学部閉学(文部科学大臣の認可を待って廃止予定)
 跡見学園女子大学文学部英文学科廃止
 届出日 平成19年3月29日
- 19年4月20日 『跡見花蹊日記』第5巻刊行 『別巻 参考資料・補遺編』として刊行
- 19年4月23日 跡見学園女子大学短期大学部廃止認可申請
- 19年5月22日 跡見学園女子大学文学部文化学科廃止
 届出日 平成19年5月21日
- 19年6月11日 跡見学園女子大学短期大学部廃止認可

- 短期大学部廃止に伴う寄附行為の変更登記
 登記日 平成19年 6月19日
 短期大学部廃止に伴う寄附行為変更登記完了の届出
 届出日 平成19年 7月 2日
- 19年 9月30日 跡見学園女子大学文学部国文学科廃止
 届出日 平成19年 9月27日
- 20年 3月25日 理事会・評議員会において可決承認
 跡見学園中学校高等学校の教室棟増設に関する件について決議
 跡見学園鶴原寮の建物等の解体に関する件について決議
- 20年 3月31日 跡見学園鶴原寮閉寮
- 20年 6月24日 跡見学園第20期役員・評議員改選、選任完了
- 20年11月 4日 理事会・評議員会において可決承認
 跡見学園女子大学文学部に現代文化表現学科を設置
 跡見学園女子大学マネジメント学部観光マネジメント学科を設置
 以上設置時期 平成22年 4月 1日
- 20年 3月24日 理事会・評議員会において可決承認
 跡見学園女子大学文学部現代文化表現学科及びマネジメント学部観光マネジメント学
 科設置に伴う寄附行為の変更について決議
- 21年 4月28日 跡見学園女子大学文学部現代文化表現学科設置届出
 跡見学園女子大学マネジメント学部観光マネジメント学科設置届出
 以上開設時期 平成22年 4月 1日

2. 設置する学校・学部・学科等

(1) 女子大学

創設年度 = 昭和40年度

1) 大学院

(単位：名)

研究科・専攻名		開設年度	入学定員	編入学 定 員	入学者数 (21年4月1日)	収容定員	学生数 (21年5月1日)
人文科学研究科	日本文化専攻	平成17年度	8		4	16	6
	臨床心理学専攻	平成17年度	12		10	24	22
マネジメント研究科	マネジメント専攻	平成18年度	15		7	30	12
合 計			35		21	70	70

2) 学 部

(単位：名)

学 部・学 科 名		開設年度	入学定員	編入学 定 員	入学者数 (21年 4月 1日)	収容定員	学生数 (21年 5月 1日)
文学部	人文学科	平成14年度	360		454 (5)	1,440	1,703
	臨床心理学科	平成14年度	120		131 (0)	480	499
	コミュニケーション 文化学科	平成18年度	90		126 (4)	360	427

学 部・学 科 名		開設年度	入学定員	編入学 定 員	入学者数 (21年4月1日)	収容定員	学生数 (21年5月1日)
マネジメント学部	マネジメント学科	平成14年度	215	10	283 (10)	880	997
	生活環境 マネジメント学科	平成18年度	80		112 (4)	320	320
合 計			865	10	1,106 (23)	3,480	3,946

※ () 数は外数で編入者数

(2) 高等学校

創設年度 = 昭和23年度

(単位：名)

学科・課程名	開設年度	入学定員	入学者数 (21年4月1日)	収容定員	生徒数 (21年5月1日)
全日制課程普通科	昭和23年度	300	265	900	784

(3) 中学校

創設年度 = 昭和22年度年度

(単位：名)

開設年度	入学定員	入学者数 (21年4月1日)	収容定員	生徒数 (21年5月1日)
昭和22年度	300	268	900	813

※中学校の募集定員は270名

3. 学園役員・評議員 (第20期)

(平成22年3月31日現在)

(1) 理 事 13名

氏 名	職名・学園との関係	氏 名	職名・学園との関係
山 崎 一 穎	理事長・中学校高等学校長	岡 田 章 子	卒業生
吉 田 一 恵	常務理事	大 塚 和 子	卒業生
嶋 田 英 誠	常務理事・女子大学長	佐 藤 剛	保証人
山 田 徹 雄	女子大学副学長	日下部 禧代子	学識経験者
住 川 明 子	中学校高等学校主事	佐 藤 正 昭	学識経験者
堀 雅 裕	法人事務局長	平 木 典 子	学識経験者
唐 沢 徹	女子大学教授		

(2) 監 事 2名

氏 名	職名・学園との関係	氏 名	職名・学園との関係
金井塚 清	学識経験者	伊 澤 辰 雄	学識経験者

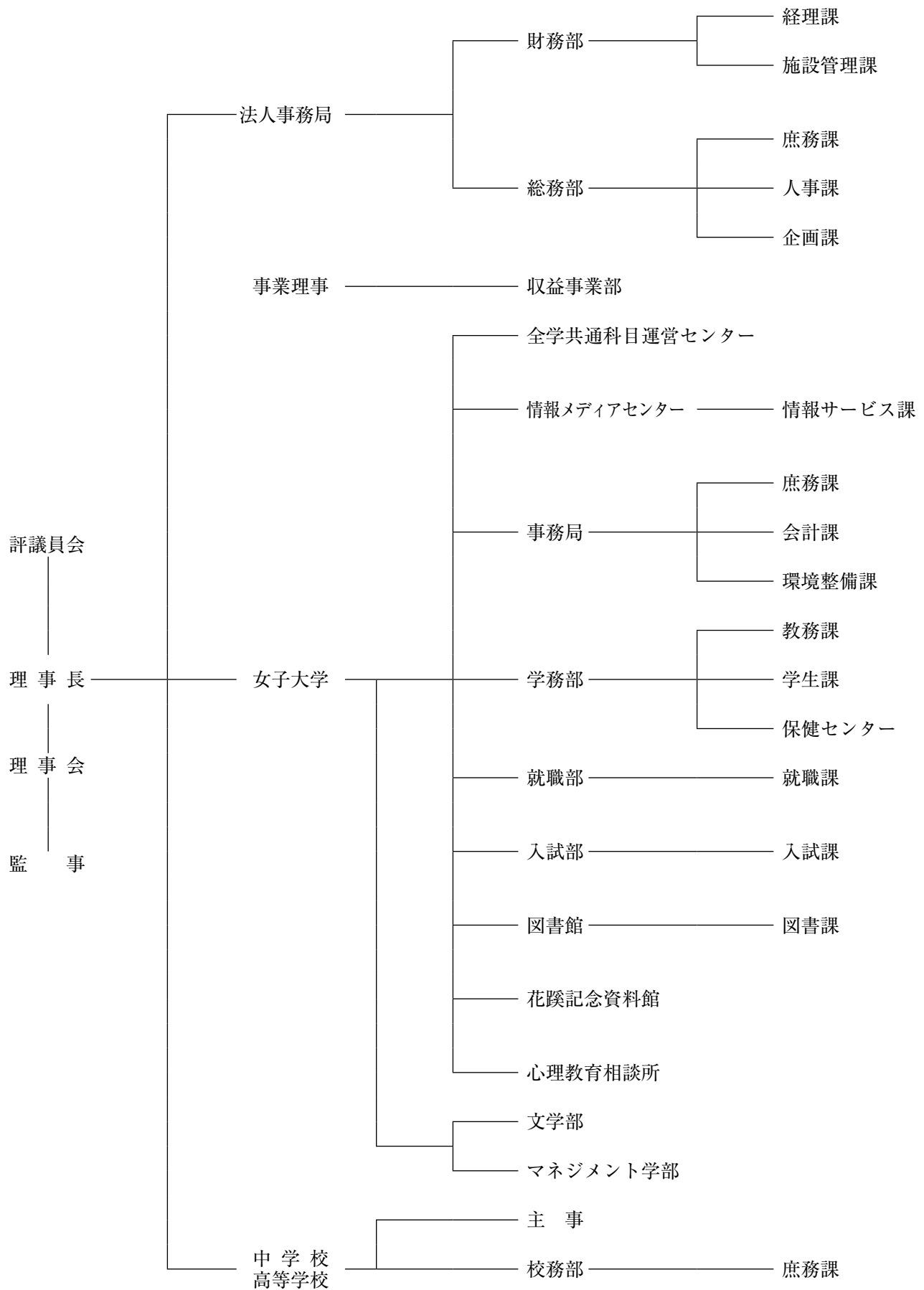
(3) 評議員 36名

氏名	職名・学園との関係	氏名	職名・学園との関係
唐 沢 徹	女子大学教授	嶋 田 英 誠	女子大学長
倉 石 あつ子	女子大学教授	山 崎 一 穎	中学校高等学校長
大 野 二 朗	女子大学教授	山 田 徹 雄	女子大学副学長
花 澤 英 夫	中学校高等学校教諭	住 川 明 子	中学校高等学校主事
伊 東 利 博	中学校高等学校教諭	堀 雅 裕	法人事務局長
秋 山 茂	法人職員	佐 藤 剛	保証人
岡 田 章 子	卒業生	山 崎 正 樹	保証人
木 村 安 子	卒業生	安 永 明 浩	保証人
片 山 明 子	卒業生	碓 智 宏	保証人
川 合 智 子	卒業生	小 泉 徹	保証人
山 下 陽 枝	卒業生	中 島 由紀雄	保証人
萬 葉 洋 子	卒業生	奥 泉 辰 夫	保証人
田 中 恵美子	卒業生	江 口 壯	保証人
唐 木 フ ク	卒業生	見 米 孝 尚	保証人
大 塚 和 子	卒業生	佐 藤 正 昭	学識経験者
藤 田 理恵子	卒業生	日下部 禧代子	学識経験者
田 子 郁 子	卒業生	宮 本 文 昭	学識経験者
池 田 文 子	卒業生	中 島 健 一	学識経験者

(4) 顧問 1名

氏名	職名・学園との関係	備考
跡 見 純 弘	学識経験者・前理事長	平成21年10月1日就任

4. 事務組織 (平成21年 4月1日現在)



5. 専任教職員の概要 (平成21年 4月 1日現在)

(1) 跡見学園女子大学

学 長 嶋田 英誠

副学長 山田 徹雄

1) 大学院

人 文 学 科 研 究 科 (学部専任教員13名兼担)

マネジメント研究科 (学部専任教員10名兼担)

2) 学部・学科

①専任教員 合計 82名

イ) 文学部人文学科

教 授 28名

准 教 授 5名

専 任 講 師 1名

ロ) 文学部コミュニケーション文化学科

教 授 7名

准 教 授 1名

専 任 講 師 0名

助 手 1名

ハ) 文学部臨床心理学科

教 授 7名

准 教 授 4名

専 任 講 師 0名

ホ) マネジメント学部マネジメント学科

教 授 13名

准 教 授 4名

専 任 講 師 1名

助 教 1名

ヘ) マネジメント学部生活環境マネジメント学科

教 授 6名

准 教 授 2名

専 任 講 師 1名

②専任職員 合計 62名

イ) 事務職員 58名

ロ) 技術職員 2名

ハ) 用務職員 2名

(2) 跡見学園中学校高等学校

校 長 山崎 一穎

主 事 住川 明子

1) 専任教員 合計 62名

①教 諭 54名

②専 任 講 師 8名

2) 専任職員 合計 14名

①事 務 職 員 11名

②技 術 職 員 0名

③用 務 職 員 3名

(3) 法人事務局

法人事務局長 堀 雅裕

1) 専任職員 合計 23名

(収益事業部2名を含む)

①事 務 職 員 22名

②技 術 職 員 0名

③用 務 職 員 1名

6. 各機関の所在地

(1) 跡見学園女子大学

新座キャンパス

住 所 〒 352-8501 埼玉県新座市中野一丁目9番6号

電 話 048-478-3333 (庶務課直通)

F A X 048-478-3111 (庶務課直通)

文京キャンパス

住 所 〒 112-8687 東京都文京区大塚一丁目5番2号

電 話 03-3941-7420 (事務局直通)

F A X 03-3941-8333 (事務局直通)

(2) 跡見学園中学校高等学校

住 所 〒 112-8629 東京都文京区大塚一丁目5番9号

電 話 03-3941-8167 (庶務課直通)

F A X 03-3941-8685 (庶務課直通)

(3) 跡見学園法人事務局

住 所 〒 112-8629 東京都文京区大塚一丁目5番9号

電 話 03-3941-8161 (庶務課直通)

F A X 03-3941-8162 (庶務課直通)

7. 校 外 施 設

(1) 北軽井沢研修所

住 所 〒 337-1412 群馬県吾妻郡長野原町大字北軽井沢地藏堂1991番地92号

電 話 0279-84-2362

F A X 0279-84-1178

収容人数 約80名

テニスコート、バレーボールコート、グラウンドを備え、クラブ活動、ゼミ、研修など幅広く活用できる。

(2) 学生寮

住 所 〒 352-0011 埼玉県新座市野火止五丁目17番17号

電 話 048-478-3337 (FAX 兼)

収容人数 133名

設 備 全室個室 (洋室)

バス、トイレ、エアコン、冷蔵庫、机、ベッド、電話、インターネットアダプタを完備

食堂、談話室、作法室、レッスンルーム、コインランドリー設置

食 事 平 日：朝食・夕食

日・祝日：朝食のみ

Ⅲ. 事業の概要

平成21年度は、4月に大学文学部現代文化表現学科及びマネジメント学部観光マネジメント学科設置の文部科学省届出（定員振替による増設）を行い、ICカードによる教職員証の発行及びこれによる出退勤管理の自動化システムの導入（法人事務局から順次導入）を行いました。5月には、22年間その職にあって学園発展のために尽力された跡見 純弘 前理事長の辞任表明があり、これを受けて9月8日の理事会にて後任の理事長として山崎 一穎 常務理事（校長兼任）が選任されました。また、学校法人跡見学園調達規程が制定されることにより、経費支出の合理性確保と決裁権限の明確化がなされました。7月には、学校法人跡見学園情報公開規程が制定され、学園規定集もデータベースで提供されることとなりました。

夏休み明けの9月に入って、新棟建設をめぐる日照・景観の裁判で相手方の訴えが棄却され、3年にわたる紛争が無事判決で決着がつかしました。11月には、人文科学研究科臨床心理学専攻（1種指定大学院 指定期間：平成19年4月1日～平成25年3月31日）に対する日本臨床心理士資格認定協会による指定大学院実地視察が行われて稀少な「総合評価：A」を取得し、中学高校の長年の懸案であったPTA組織の一本化も実現する運びとなりました。12月は、次期学長として山田 徹雄 教授（副学長）が理事会で選任されました。

平成22年になって2月に、政府の緊急雇用対策（平成21年10月）の一環として平成21年度補正予算により措置された「平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」就職支援プログラム」として、大学就職部の「地域協働キャリア支援による自立自尊の女性育成プロジェクト」が文部科学省で採択され、また学園内においては跡見花蹊記念奨学金及び跡見学園育英資金の受給者数の倍増、認証評価とリンクした大学経営評価指標（自己点検・評価マネジメントシステム）の導入、及び中学高校において高3難関大学受験クラスの設置が決定されました。また、年度末の3月には、職員人事制度改革委員会の理事長宛答申（職員の昇任・昇格・降任・解任の基準整備、職員評価制度の導入、懲戒規定の整備）が行われ、いよいよ目標管理による職員評価の本格的な導入について具体的な取り組みに移ることとなりました。

この間、学園として予定された主な事業は、以下の実績報告のとおり、漏れなく実行に移され、滞りなく完了されました。平成21年度は、期中において、次の世代の学園の経営を担う新しい組織を作り経営陣の刷新を図るとの跡見前理事長の決断による理事長の交代もありましたが、山崎新理事長のもとで、花蹊先生生誕150年記念事業以来のソフト・ハードにわたる学園改革の総決算である新棟の完成による文京キャンパスの本格稼働を受け、学園文京地区（茗荷谷）の積極的活用も視野に入れた次の新たな戦略的改革のための胎動の一年となりました。

<平成21年度事業の主な流れ>

- | | |
|-----------|---|
| 21年 3月24日 | 理事会・評議員会において可決承認
大学文学部現代文化表現学科及びマネジメント学部観光マネジメント学科設置に伴う寄附行為の変更について決議 |
| 21年 4月 1日 | ICカードによる教職員証の発行及びこれによる出退勤管理の自動化システムの導入（法人事務局から順次導入） |
| 21年 4月14日 | 学生寮について、平成22年9月に実施予定の新しい賃貸契約に基づく賃貸料の学園負担減の半分を寮生にも前倒しで還元することとし、現行の寮費の月額59,700円を、平成22年4月から6,200円値下げして、月額53,500円にすることを決定 |
| 21年 4月28日 | 大学文学部現代文化表現学科及びマネジメント学部観光マネジメント学科設置の文部科学省届出（定員振替による増設）
開設時期 平成22年4月1日（以後、完成年度まで「履行状況報告」を文部科学省に提出） |
| 21年 5月 1日 | 学校法人跡見学園調達規程の施行 |
| 21年 5月26日 | 跡見 純弘 理事長による退任の意思表明及び次期理事長候補者として山崎 一穎 常 |

務理事の指名

- 21年 7月 1日 学校法人跡見学園情報公開規程の施行
『跡見学園規定集』のデータベース化
平成22年度大学学事暦の決定（各学期における担当科目1コマについて必ず15回の授業を行い、その上で成績判定のための試験を行うように編成）
- 21年 7月 6日 大学文学部現代文化表現学科及びマネジメント学部観光マネジメント学科設置に伴う寄附行為変更の文部科学省届出
- 21年 9月 7日 音羽台ハウス504号室 佐々木 彌 氏外2を原告とする新棟建設に係る損害賠償請求事件に対する棄却判決（9月25日判決確定）
- 21年 9月 8日 理事会において可決承認
跡見 純弘 理事長の辞任について決議
山崎 一穎 常務理事の理事長選任について決議
学園のガバナンス強化のため常務理事会の常置及び経営会議の構成員拡充について決議
- 21年 9月30日 跡見 純弘 理事長退任
- 21年10月 1日 山崎 一穎 理事長就任（中学校高等学校校長兼任）
- 21年11月16日 人文科学研究科臨床心理学専攻（1種指定大学院 指定期間：平成19年4月1日～平成25年3月31日）に対する日本臨床心理士資格認定協会による指定大学院実地視察が行われ、「総合評価：A」の評価を取得
- 21年11月26日 PTA組織の一本化に伴う跡見学園中学校高等学校PTA連合会規約の改定
施行日 平成22年4月1日
- 21年12月 8日 理事会において可決承認
次期学長として山田 徹雄 教授（副学長）の選任決議
就任時期 平成22年4月1日
- 22年 2月 5日 政府の緊急雇用対策（平成21年10月）を踏まえ、平成21年度補正予算（第2号）により措置された「平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」就職支援プログラム」として、大学就職部の「地域協働キャリア支援による自立自尊の女性育成プロジェクト」が採択
- 22年 2月 9日 跡見花蹊記念奨学金及び跡見学園育英資金の受給者数の増を決定
実施時期 平成22年4月1日
- 22年 2月16日 大学経営評価指標（自己点検・評価マネジメントシステム）の導入決定
導入時期 平成23年4月1日
- 22年 2月25日 中学高校において高3難関大学受験クラスの設置を決定
実施時期 平成22年4月1日
- 22年 3月23日 職員人事制度改革委員会の理事長宛答申（職員の昇任・昇格・降任・解任の基準整備、職員評価制度の導入、懲戒規定の整備）

1. 法人事務局

(〈 〇 〉 印は平成21年度事業計画事業)

(1) 平成21年度理事会・評議員会

1) 理事会

開催日	会議	議案
平成21年 5月26日(火)	第345回	1. 平成20年度跡見学園事業実績の報告に関する件
		2. 平成20年度跡見学園収支決算報告に関する件
		3. 跡見学園女子大学の平成22年度入学検定料の一部改定について
平成21年 9月 8日(火)	第346回	1. 跡見 純弘 理事長の辞任について
		2. 山崎 一穎 常務理事の理事長選任について
		3. 跡見 純弘 理事長退任に伴う退職慰労金の支給について
		4. 跡見 純弘 氏への顧問依頼の同意について
		5. 嶋田 英誠 学長の常務理事選任について
		6. 学校法人跡見学園寄附行為施行細則の一部改正について
平成21年11月 2日(月)	第347回	1. 平成21年度跡見学園収支補正予算に関する件 2. 平成22年度授業料等学費改定及びこれに伴う学則の一部改正に関する件
平成21年12月 8日(火)	第348回	1. 跡見学園女子大学学長の選任に関する件
平成22年 3月23日(火)	第349回	1. 寄附行為第8条第3項に規定する学識経験者理事の追加選任に関する件
		2. 平成22年度跡見学園事業計画に関する件
		3. 平成22年度跡見学園収入支出予算案に関する件
		4. 跡見学園女子大学大学院学則の一部改正に関する件
		5. 育児・介護休業法の改正に伴う学校法人跡見学園就業規則の一部改正について

2) 評議員会

開催日	会議	議案
平成21年 5月26日(火)	第302回	1. 寄附行為第19条の2第4号に規定する評議員の補欠選任に関する件
		2. 平成20年度跡見学園事業実績の報告に関する件
		3. 平成20年度跡見学園収支決算報告に関する件
		4. 跡見学園女子大学の平成22年度入学検定料の一部改定について
平成21年11月 2日(月)	第303回	1. 平成21年度跡見学園収支補正予算に関する件 2. 平成22年度授業料等学費改定及びこれに伴う学則の一部改正に関する件
平成22年 3月23日(火)	第304回	1. 寄附行為第8条第3項に規定する学識経験者理事の追加選任に対する同意に関する件
		2. 平成22年度跡見学園事業計画に関する件
		3. 平成22年度跡見学園収入支出予算案に関する件
		4. 跡見学園女子大学大学院学則の一部改正に関する件

(2) 代表権者の変更

第20期の代表権者である跡見 純弘 氏は、寄附行為第13条の2第2項第2号に基づき、第346回理事会(平成21年9月8日)において理事長職及び理事職の辞任を了承された。新理事長には寄附行為第6条第1項に基づき、山崎 一穎 常務理事が選任され、第20期の代表権者の変更登記を行った。


理事長(第4代) 跡見 純弘 平成21年 9月30日退任

新理事長(第5代) 山崎 一穎 平成21年10月 1日就任

(3) 大学の位置の変更の届出に係る事前相談について

山崎理事長が就任以来、その所信表明にて述べられている「女子大学の文京キャンパスを以って、東京の大学に登録するための条件整備」について検討を行うため、大学の位置の変更の届出に係る事前相談を行った。

日 時	平成22年3月1日(月) 16:00～16:15
場 所	文部科学省高等教育局企画課大学設置室
文科省 相談者	田畑 潤司 氏 (高等教育局企画課大学設置室) 堀 雅裕 (法人事務局長) 中村 佳且 (法人事務局調査役) 渡邊 泰教 (大学教務課長)
結 論	通達(「私立大学等の学長決定及び公私立大学等の学則変更等の届出等について」21文科高第600号 平成22年2月12日) 所定の届出書類(届出書、変更の事由及び時期等を記載した書類、校地校舎等の図面)を12月までに提出するだけで足りる。届出後は、直ちに広報を行ってよい。

(4) 人事関係1) 業務改善・労務管理に関する外部コンサルティング実施〈〉

実際の仕事の棚卸しを行う必要があるとの観点から、平成20年度に引き続き、平成21年度も職員研修が実施された。

コンサルティング会社：ヒューマンリンク社

①主任研修

イ) 第1セッション

実施月日	平成21年6月1日(月)～2日(火)
開催場所	セミナーハウス フォーリッジ
参加者数	21名(管理職5名、主任職13名、一般職3名)

ロ) 第2セッション

実施月日	平成21年8月3日(月)～4日(火)
開催場所	セミナーハウス フォーリッジ
参加者数	21名(管理職4名、主任職13名、一般職4名)

ハ) 共有化セッション

実施月日	平成21年8月27日(木) 半日・管理職同席
開催場所	文京キャンパス
参加者数	31名(管理職15名、主任職13名、一般職3名)

②一般職員研修

イ) 第1セッション

実施月日	第1班 平成21年9月3日(木)～4日(金) 第2班 平成21年9月30日(水)～10月1日(木)
対 象 者	専任職員である書記、書記補、保健師及び学芸員
開催場所	セミナーハウス フォーリッジ
参加者数	40名(一般職のみ) 第2セッション
実施月日	第1班 平成21年10月13日(火)～14日(水) 第2班 平成21年10月30日(金)～31日(土)
対 象 者	専任職員である書記、書記補、保健師及び学芸員
開催場所	セミナーハウス クロスウェーブ府中(第1班) セミナーハウス フォーリッジ(第2班)
参加者数	39名(一般職のみ)

ハ) 共有化セッション

実施月日 第1班 平成21年11月10日(火) 午前(文京) 主任職同席
 第2班 平成21年11月10日(火) 午後(新座) 主任職同席
 対象者 専任職員である書記、書記補、保健師及び学芸員
 開催場所 文京キャンパス・新座キャンパス
 参加者数 55名(管理職3名、主任職13名、一般職39名)

③管理職研修

イ) 第1セッション

実施月日 平成21年12月3日(木)～4日(金)
 対象者 管理職
 開催場所 セミナーハウス フォーリッジ
 参加者数 12名(管理職のみ)

ロ) 第2セッション

実施月日 平成22年1月27日(水)
 対象者 管理職
 開催場所 セミナーハウス フォーリッジ
 参加者数 11名(管理職のみ)

ハ) 共有化セッション

実施月日 平成22年2月26日(金) 半日
 対象者 管理職・主任職(一般職)
 開催場所 文京キャンパス・新座キャンパス
 参加者数 29名(管理職15名、主任職12名、一般職2名)

④報告会

イ) 全体報告会

実施月日 平成22年3月15日(月)
 対象者 部館長・管理職・主任職(一般職)
 開催場所 文京キャンパス・新座キャンパス
 参加者数 48名(管理職16名、主任職13名、一般職9名、部館長10名)

(5) 学生寮寮費改定について

次の改定額が平成21年4月14日の経営会議において了承
 月額 53,500円(改定前 59,700円、6,200円減額)
 年額 642,000円(改定前 716,400円、74,400円減額)

(6) 跡見学園規定等の変更

1) 学園関係

- ①「学校法人跡見学園調達規程」の制定
 平成21年4月14日(火) 経営会議において了承
 施行日 平成21年5月1日
- ②「学校法人跡見学園情報公開規程」の制定
 平成21年6月23日(火) 経営会議において了承
 施行日 平成21年7月1日
- ③「学校法人跡見学園寄附行為施行細則」の一部改正
 平成21年9月8日理事会において承認
 施行日 平成21年10月1日

- ④学園規定集所収の規程に付された書式における元号の変更
平成21年10月6日（火）経営会議において了承
実施日 平成21年10月6日
- ⑤学園規定集所収の規程に付された書式の理事長名の変更
平成21年10月6日（火）経営会議において了承
実施日 平成21年10月1日
- ⑥「跡見学園出講手当支給規程」の制定
平成21年10月13日（火）経営会議において了承
施行日 平成22年4月1日
- ⑦平成22年度授業料等学費改定及びこれに伴う学則の一部改正に関する件
平成21年11月2日（月）理事会・評議員会において承認
- ⑧「跡見花蹊記念奨学金制度規程」の一部改正
平成22年2月9日（火）経営会議において了承
施行日 平成22年4月1日
- ⑨「跡見学園育英資金制度規程」の一部改正
平成22年2月9日（火）経営会議において了承
施行日 平成22年4月1日
- ⑩文京キャンパスディレクターに係る「学校法人跡見学園組織規程」の一部改正
平成22年3月2日（火）経営会議において了承
施行日 平成22年4月1日
- ⑪「学校法人跡見学園嘱託職員定年規程」の制定
平成22年3月16日（火）経営会議において了承
施行日 平成22年4月1日
- ⑫「学校法人跡見学園給与規定」の一部改正
平成22年3月23日（火）経営会議にて了承
施行日 平成22年4月1日
- ⑬育児・介護休業法の改正に伴う「学校法人跡見学園就業規則」の一部改正
平成22年3月23日（火）理事会において承認
施行日 平成22年4月1日

2) 女子大学関係

- ①跡見学園女子大学の平成22年度入学検定料の一部改定
平成21年5月26日（火）理事会・評議員会において了承
- ②「跡見学園女子大学大学バス利用規程」及び「同利用細則」の一部改正
平成21年9月8日（火）経営会議において了承
施行日 平成21年10月1日
- ③「跡見学園女子大学大学院学則」の一部改正
平成22年3月23日（火）理事会・評議員会において承認
施行日 平成22年4月1日
- ④「学生寮寮則」及び「同施行細則」の一部改正
平成22年3月16日（火）経営会議において了承
施行日 平成22年4月1日

3) 中学校高等学校関係

- ①「跡見学園中学校高等学校非常勤講師委嘱内規」の制定
平成21年6月23日経営会議において了承
施行日 平成21年7月1日

- ②「跡見学園中学校高等学校 PTA 連合会規約」の一部改正
平成21年12月1日（火）経営会議にて了承
施行日 平成22年4月1日
- ③「跡見学園中学校高等学校嘱託講師規程」の制定
平成22年1月12日（火）経営会議において了承
施行日 平成22年4月1日
- ④「跡見学園中学校高等学校跡見花蹊記念奨学金規程」の一部改正
平成22年3月23日（火）経営会議において了承
施行日 平成22年4月1日
- ⑤「跡見学園中学校高等学校育英奨学金規程」の一部改正
平成22年3月23日（火）経営会議にて了承
施行日 平成22年4月1日

(7) 跡見学園規定集のデータベース化について

- 1) 跡見学園規定集のデータベース化の実施 (1,160,250円) 〈✿〉
DB 構築業者 第一法規株式会社
DB 構築目的 紙媒体（加除式）のデータベース化を行うことにより、規程更新の迅速化、並びに教職員による規程活用の正確性及び利便性をより高めるため
始動時期 平成21年9月4日

(8) 監査・調査

- 1) 人事院の民間給与実態調査
調査年月日 平成21年6月12日（金）
調査対象 中学校高等学校の教職員給与
調査内容 民間給与の実態を調査するための個人を特定しない計数調査
調査担当官 人事院試験専門官 神宮司 英弘 氏
- 2) 平成21年度大学院指定専攻コース実地視察
視察機関 日本臨床心理士資格協会
調査年月日 平成21年11月16日（月）
対象機関 人文科学研究科臨床心理学専攻（平成19年4月1日 1種指定）
視察内容 1種指定大学院である人文科学研究科臨床心理学専攻に対し、指定3年目に大学院の名称や指定領域の組織構成、担当教員の適正な数と内容、臨床心理実習及び有料附属臨床心理相談室等の施設と運営実態、学外実習施設の整備状況、適正な教育カリキュラムに基づく授業の実施状況等について視察
実地視察担当者 大塚 義孝 氏（協会理事 帝塚山学院大学教授）
亀口 憲治 氏（審査委員 東京大学特任教授）
評価 A
- 3) 建築物衛生法に基づく建物立入検査について
検査対象施設 跡見学園女子大学文京キャンパス2号館
検査日時 平成22年2月10日（水）13:30～（3時間程度）
検査員数 3名（ビル衛生検査係第3班：富田 広造 氏、筒井 眞理 氏、松井 隆一 氏）
立会 建築物環境衛生管理技術者（森 進（法人事務局財務部施設管理課長代理））
検査内容 ①建築物衛生法に基づく帳簿書類の整備状況調査（平成21、22年度）
②空調設備、給排水設備等の維持管理状況調査
③講評

(9) 文部科学省実地調査結果に基づく報告書の提出について

平成20年7月17日（木）に実施された文部科学省学校法人運営調査委員による実地調査の結果、同年10月15日付「学校法人運営調査委員による調査結果について」による指導・助言を踏まえて、平成21年7月10日付けで、文部科学省高等教育局長宛に資産処分差額に係る予算計上についての「改善状況報告書」を提出した。

(10) 平成19年度大学改革推進等補助金の確定通知に伴う補助金返還について

平成21年1月26日（月）に行われた文部科学省による実地調査に基づき、アルバイト雇用等経費について「平成19年度大学改革推進等補助金確定通知書」により補助金返還命令が下ったため、これに従い返還を行った。

補助金の種類 大学改革推進等補助金（現代的教育ニーズ取組支援プログラム）実践の場としての地域連携プログラム

返 還 額 63,011円

納 付 日 平成21年 8月10日

(11) 学園警備業務及び寮管理業務委託契約業者の切替えについて

本学園の警備及び寮管理業務委託先であるジャパン・プロテクション（株）とは、平成21年9月30日をもって契約を解除し、同年10月1日より鹿島建物総合管理（株）と学園警備及び寮管理業務の委託契約を締結した。

(12) 学園広報関係（〈❀〉印は平成21年度事業計画事業）

1) 『ブロッサム』の発行（16,768,861円）〈❀〉

学園広報誌として7月（27号）・1月（28号）に各々64,000部（27号）、65,000部（28号）発行した。主な配布先は、生徒・学生、学園卒業生、学園関係者、高等学校、企業等である。学園の財務情報を公開するほか、各設置校の最新の情報を提供した。

2) 『跡見学園報』の発行（772,800円）

学園報第48号を7月に発行した。また同号「別冊」において、平成20年度事業報告及び平成21年度事業計画を公表した。

平成22年1月、学園報第49号を発行した。

3) Web環境の整備〈❀〉

学園ホームページの更新、校友メールマガジンの配信等の充実を図りつつ、広報用のWeb環境を引き続き整備した。また、受験生に直結するWebによる広報を試みた。

- ・学園ホームページに、平成21年8月1日（土）付で、平成20年度事業報告書・平成21年度事業計画書を公開した。また、学園情報誌『ブロッサム』についても学園ホームページに公開した。特集27号（お父さんに聞いてみました！我が家の子育て方針）は平成21年8月1日（土）付、28号（女子大学に新学科設立～跡見から始まる新しい学びのススメ）は平成22年1月13日（水）付で公開した。

- ・校友メールマガジン「あとみネット」は、No.426からNo.464まで配信した。

- ・早期化する学生募集の活動に対応するため、「進学ネット」へ参画した。

4) 広報委員会による『Dual Campus』の告知広告〈❀〉

平成20年9月に茗荷谷に大学新棟が完成し、10月から文京キャンパスとして3年生の授業が開始されたところであるが、平成21年4月より3・4年生の授業が本格的にスタートし、デュアルキャンパスが完成したことを受け、前年度に引き続き「東京の女子大になる」ということに重点を置いた広報活動を展開した。また、平成22年度設置予定の大学の新学科についても併せてPRを行った。今年度は、広告効果を高めるため、複数の交通広告企画を同時期に実施した。

①交通広告

イ) 副都心線30秒車内ビジョン (3,150,000円)

- a. 掲出期間 平成21年7月16日～31日
平成22年1月1日～14日

ロ) ポスター Big10 (1,932,000円)

- a. 掲出場所 東横線渋谷駅降車ホーム壁面
掲出期間 平成21年7月20日～26日
平成21年12月28日～平成22年1月3日

ハ) ポスター (8,809,500円)

- a. 掲出場所 東 急・小田急・京王・京急・相鉄43駅の照明付専用掲示板
東 急：渋谷（東横・田都）・中目黒・学芸大・自由が丘（東横・大井町）・武蔵小杉・綱島・横浜・青葉台・たまプラーザ・用賀・二子玉川・長津田・旗の台・蒲田
小田急：新宿・下北沢・成城学園・登戸・向ヶ丘遊園・新百合ヶ丘・町田・海老名・中央林間・藤沢
京 王：新宿・明大前・千歳烏山・調布・分倍河原・聖蹟桜ヶ丘・渋谷・下北沢・吉祥寺
相 鉄：横浜・鶴ヶ峰・二俣川・三ツ境・大和
京 急：品川・横浜・羽田空港
掲出期間 平成21年7月21日～27日
平成21年12月22日～平成22年1月4日
備 考 相鉄線のうち鶴ヶ峰・二俣川・三ツ境の3駅については、中学・高校をPR
b. 掲出場所 都営大江戸線480両ドア上連合広告
掲出期間 平成21年12月21日～平成22年3月31日
備 考 平成22年12月20日まで継続掲出

ニ) 東急エチケットボード (1,840,440円)

- 掲出場所 東急線4駅（渋谷・自由が丘・二子玉川・10/1～あざみ野）7面
掲出期間 平成21年4月1日～平成22年3月31日

②グッズ (11,121,800円)

中高用にパスケースを制作し、ブロック型付箋についても中高で制作していたものを新たに学園全体で使えるものとして広報委員会で制作。また、前年度方針の継承を基本とし、在庫僅少となった鏡、手提袋、塩ビ小型手提袋、ベアキーホルダー（反射板）を制作した。また、シャープペンをパステルカラー3色のものに変更し、併せて消えるマーカーペンを新たに制作した。

③一般雑誌広告 (735,000円)

週刊朝日11/17発売号の表4（裏表紙）に跡見の改革が進行中ということを中心にとした広告を掲載した。

5) 駅看板〈❀〉

12箇所の駅に年間掲出広告を出した。（例年通り）

6) 文京播磨坂光のファンタジー

近隣との良好な関係に配慮するため、平成20年度に引き続き、平成21年度も近隣行事企画に協賛した。

- | | |
|-----|---|
| 名 称 | '09 文京播磨坂光のファンタジー |
| 日 時 | 平成21年12月1日（火）～12月31日（木）
（点灯時間 16：30～21：00） |
| 場 所 | 播磨坂（環三通り）桜並木中央部 |

主 催 茗荷谷五協会・福德会
共 催 文京さくら会

7) 文京さくらまつり

近隣との良好な関係に配慮するため、近隣行事企画に協賛し、「景観スポットと播磨坂ミニ体験」と題し、跡見学園の史料・作品等の展示を行った。

名 称 第39回文京さくらまつり
日 時 平成22年3月20日(土)～4月4日(日)
場 所 播磨坂(環三通り 桜並木)
主 催 文京さくらまつり実行委員会、文京区観光協会
共 催 文京さくら会

(13) 施設設備・情報環境整備関係

1) 女子大学文京キャンパス2号館(新棟)の竣工1年目点検について

平成20年8月末竣工の女子大学文京キャンパス2号館(新棟)の竣工1年目点検を行った。

日 時 平成21年9月17日(木)
出 席 日本設計、鹿島建設、東光電気工事、ダイダン、芝工業
立 会 跡見学園

2) 女子大学文京キャンパス2号館(新棟)の異臭の改善について

10月27日(火)に文京キャンパス2号館において異臭が発生したとの報告があり、調査を重ねた結果、配管経路(雨水・汚水)が設計図と異なることによる施工ミスが原因であることが判明した。学園は日本設計と鹿島建設に対し、配管工事のやり直しを厳命し、これを実施させた。

試 掘 12月20日(日)
雨水管盛替 12月16日(水)～28日(月)
路 盤 12月29日(火)
舗 装 1月7日(木)

3) 鶴原寮跡地の草刈りについて(78,268円)

平成20年3月末をもって閉寮した鶴原寮の跡地について、草刈作業を行った。今後毎年、対応していく。

実 施 日 平成21年10月19日(月)～20日(火)
業務委託先 社団法人勝浦市シルバー人材センター

4) 所沢市道・水路境界確定について

所沢市は道路法第28条及び道路法施行規則第4条の2に基づき既に国土調査を行った区域の平面図・求積図の作成を目的に幅員・延長等の実測を行っており、本学園所有地についてもこれを実施し、境界が確定した。

境界対象地 新座市中野一丁目2640番地(学園所有地)

5) 跡見学園学生寮(神杉第一会館)関係

①賃貸借に関する合意書の取交しについて

平成22年度以降の賃貸借について貸主の神杉孝子氏と下記のとおり合意書を取交した。

賃 貸 借 期 間 平成22年9月1日より平成28年3月31日(5年7ヶ月)
賃 貸 形 式 スケルトン貸し
賃 料 月額8,270,000円
敷 金 100,000,000円(預かり証の取交しのみ)
合意書取交日 平成22年2月18日

②厨房の自動炊飯器の更新(472,500円)

設置後約20年を経過したため経年劣化により故障しており、自動炊飯器を更新した。

③寮室内改修工事と什器の購入 (21,997,500円) 〈✿〉

平成22年3月に現空室ならびに年度末退寮室計58室及び管理人居室の改修と什器を購入した。なお、残りの寮生居室75及び共用部分の改修と什器購入は平成22年度に予定。

6) 北軽井沢研修所関係

①高圧線廻り樹木伐採 (344,400円)

敷地内高圧配電線廻りに樹木の接触が目立ち、地絡(漏電)する危険性があったため、これを伐採した。

②地上デジタル対応テレビの購入 (475,650円) 〈✿〉

耐用年数を大幅に超え、20年が経過しているテレビが設置されていたことと、さらには平成23年に地上放送がデジタル放送に切り替わることから、地上デジタル対応テレビを設置した。

③グラウンド及び演習林の整備(定期メンテナンス) (2,520,000円)

中学1年自然教室実施に伴い、グラウンド整備及び演習林の草刈、落葉ほかの清掃をおこなった。

④大型冷蔵庫の購入 (567,000円) 〈✿〉

自然教室で生徒が収穫したキャベツの保管用として大型冷蔵庫を購入し、1階倉庫へ設置した。

⑤観察の森トイレ増設 (934,500円) 〈✿〉

自然教室実施後の要望事項に基づき、男女兼用6箇所(既存:男女兼用4箇所、男用1箇所)を増設した。

⑥給湯ボイラー更新工事 (5,670,000円) 〈✿〉

既設給湯ボイラーの老朽化により、これを更新した。

7) 正門監視カメラ設置工事 (1,260,000円) 〈✿〉

セキュリティ対策として春日門からの進入を監視する目的で設置した。

8) 法人棟2階応接室・会議室の内装改修について (1,312,500円)

応接室・会議室の内装が経年により汚損が目立つようになったため、改修工事を行った。

9) 法人棟階段Pタイル(ビニル床タイル)の張替え (1,732,500円)

経年劣化により張替えが必要な状態になっていたため、張替え工事を行った。

10) 花蹊先生銅像周辺植栽の改修工事 (966,000円)

花蹊先生銅像周辺の植栽が育ち過ぎたため、植栽工事をおこない季節感が感じられる庭とした。

11) 法人棟前庭のメタセコイアの伐採 (168,000円)

メタセコイアの頂上付近にカラスが巣を作り、人がカラスに襲われたことから、生徒への危害を防ぐためにも、メタセコイアを伐採した。

12) 交換機室空調設備設置工事 (1,044,750円) 〈✿〉

交換機室は構内引込みMDF・PBX及びネットワークスイッチが設置されており、単独の空調設備が必要なため、新たに設置した。

13) 労働時間管理システムの新規導入について (8,557,500円) 〈✿〉

平成21年度は、学園身分証明証の切り替え時期にあたることから、新しくICカードによる身分証明証を全教職員に配布することとした。本システムは、タイムレコーダーとのネットワーク化により、出退勤(労働時間)情報をリアルタイムに把握し就業情報を管理するものであり、法人事務局で1年間かけて導入のための検証を行った。なお、10月には大学にタイムレコーダーを設置し、平成22年度本稼働に向け検証を開始した。また、平成22年4月に中学高等学校へのタイムレコーダー設置を予定している。

(14) 『東京都福祉のまちづくり整備基準適合証交付施設』のホームページへの掲載

平成20年度に東京都が推進する福祉のまちづくり条例に基づき適合証を受けた女子大学文京キャンパス2号館が、適合証交付施設として、東京都福祉保健局のホームページに写真とともに掲載された。

(15) 『職員人事制度改革委員会』と人事制度改革

職員人事制度の改革のため、吉田常務理事を座長とし、平成20年9月22日（月）に第1回を開催した職員人事制度改革委員会は、平成22年3月16日（火）の第16回をもって答申書をまとめ、3月23日（火）に理事長への答申を行った。今後は、この答申を基本に、具体的に職員人事制度の改革を推進する。

(16) 新型インフルエンザの感染予防及び対応について

平成21年秋より大流行した新型インフルエンザについて、職員及び管理職に対し感染予防の徹底と感染時の対応について定め、感染又は感染者との濃厚接触があった場合の医師の診断に基づく入院、自宅待機については欠勤扱いとしないこととした。

また、学生及び生徒に対しては感染予防を徹底し、適宜学校及び学級閉鎖を実施することにより感染拡大を防いだ。

2. 女子大学

〈❁〉印は平成21年度事業計画事業)

(1) 教育・研究関係**1) 学部等の改革 〈❁〉****①設置経過中の組織****イ) 文学部コミュニケーション文化学科**

平成18年度に開設した文学部コミュニケーション文化学科は完成年度を迎え、平成22年3月に初めての卒業生を送り出した。

ロ) マネジメント学部生活環境マネジメント学科

平成18年度に開設したマネジメント学部生活環境マネジメント学科完成年度を迎え、平成22年3月に初めての卒業生を送り出した。

②平成22年度学科設置の届出

平成21年4月28日、文部科学省に以下の2学科の設置届出を行った。

文学部現代文化表現学科（入学定員：90名）

マネジメント学部観光マネジメント学科（入学定員：90名）

2) 教育課程の充実 〈❁〉**①平成18年度教育課程の完成**

平成18年度教育課程は完成年度を迎え、前期課程（1年生・2年生）及び後期課程（3年生・4年生）の全授業科目を開講した。

②「進級」実施後のフォロー

平成18年度教育課程に基づき、平成22年3月に進級判定が行われ、進級要件を充足した学生が3年次（後期課程）に進級した。

③新設科目の継続 〈❁〉

イ) ソーシャルマナー（JAL アカデミー株式会社業務委託）（8,687,700円）

ロ) 英語C・TOEIC 対策講座（ベルリッツジャパン株式会社業務委託）（29,518,000円）

ハ) イベント検定特別演習（社団法人イベント産業振興協会業務委託）（720,000円）

ニ) 色彩検定特別演習（株式会社日本教育クリエイティブ・スクール業務委託）（882,000円）

3) 文京キャンパスの本格稼働 〈❁〉

①平成21年4月より、3・4年次生全員が文京キャンパスに揃い、後期課程の全授業が文京キャンパスで行われるようになった。

②デュアルキャンパス下の教育・事務体制の樹立

文京キャンパスにおける事務を統括するために平成20年10月に置かれた文京キャンパスディレク

ターの下で、事務室勤務の職員が一体となって事務と学生支援を行う態勢が確立された。

4) 教育研究支援 〈✿〉

①教育研究支援活動の充実

学生による授業評価の実施、特別研究助成費等の学内補助金の奨励など、教育研究支援活動の充実に引き続き取り組んだ。また、教員の研究業績をまとめた「学術年報」(2008)を刊行した。

②FD活動の継続と職能開発

学部・研究科においてFD講演会・FDワークショップ等を継続的に実施した。また、FD実践報告集として「FDジャーナル」(第9号)の編集作業を行った。

③教員評価の実施

平成20年度に試験的に実施した教員評価を踏まえ、平成21年度は若干の見直しを行った上で、全教員を対象に本格実施した。(平成22年2月実施)

5) 学術・学会関係

①日本心理臨床学会第28回大会の開催

臨床心理学の鶴 光代 教授を理事長とする日本心理臨床学会の第28回大会(春季大会)が、5月31日(日)に文京キャンパスを会場として開催された。

②平成21年度指定大学院実地視察

財団法人日本臨床心理士資格認定協会より第1種の指定を受けている大学院人文科学研究科臨床心理学専攻(指定期間:平成19年4月1日より平成25年3月31日まで)について、平成21年11月16日(月)に「大学院指定専攻コースの実地視察」が新座キャンパスで行われた。

実地視察結果について、「A」判定である旨の結果通知を、平成22年1月22日付けで受領した。

(2) 他大学との交流

1) マネジメント研究科と立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科との協定継続 〈✿〉

両大学院研究科の間で締結した単位互換制度にもとづき単位互換を行った。

2) 埼玉県私立大学連絡協議会の継続 〈✿〉

埼玉県私立大学連絡協議会の諸活動を通じて、埼玉県及び県内大学との交流を推進した。

3) 彩の国大学コンソーシアムの継続 〈✿〉

「単位互換分科会」、「公開講座分科会」に継続して所属。

①彩の国大学コンソーシアム公開講座 さいたま遊学2009～知的、快適生活のススメ～

平成21年9月4日(金) 13:20～14:40 於:川越西文化会館(メルト)2階会議室

「イギリス・アメリカ・オーストラリア英語の発音 - どう違うのか? なぜ違うのか? -」

講 師 文学部人文学科 中村 聡 専任講師

②事務職員研修会

平成21年6月17日(水) 於:城西大学

〃 11月25日(水) 於:立正大学熊谷キャンパス

③公開講座分科会

平成21年12月21日(月) 於:立正大学熊谷キャンパス

④単位互換分科会

平成22年2月19日(金) 於:大東文化大学東松山キャンパス

⑤学長会

平成22年3月26日(金) 於:紫雲閣

⑥実務者会

平成21年7月30日(木) 於:西武文理大学

平成22年3月26日(金) 於:紫雲閣

4) 文京区内大学との交流

①文京区内大学学長懇談会

期 日 平成22年1月20日（水）
会 場 文京シビックセンター「スカイホール」

5) 国際交流体制

国際交流の一環として、引き続き海外（語学）研修を実施した。

- ・上海大学国際交流学院（中国）
期 間 平成21年8月2日（日）～8月29日（土）
参加者 2名
- ・スターリング大学（イギリス）
期 間 平成21年8月1日（土）～8月23日（日）
参加者 32名
- ・アクイナス大学（アメリカ合衆国）
参加希望者が定員に満たなかったため中止となった。

(3) 地域との交流

1) 文京キャンパス茗荷谷図書館の地域開放について

文京区民を対象として、文京キャンパス茗荷谷図書館を開放

利用内容 茗荷谷図書館での館内閲覧及び館外貸し出し並びにレファレンスサービス（閉架書庫への立ち入り不可。新座図書館所蔵資料については取り寄せ閲覧が可能）
利用条件 文京区内在住の女性で区立図書館に登録されている18歳以上の社会人（学生・受験生は除く）
利用開始 平成22年4月1日（登録から1年間利用可能で、更新も可）
利用登録手数料 年間3,150円

2) 跡見学園「白子農園」座談会について

平成21年8月12日（水）に和光市インターンシップ中の跡見学園女子大学学生、校友会有志（和光市在住者とお仲間）、学長が「白子（和光市白子）の歴史と文化・跡見学園「白子農園」座談会」に参加し、学長が講演を行うとともに、学園の資料を供覧した。

3) 「文化芸術による創造のまち」支援事業

文化庁補助金の対象である「文化芸術による創造のまち」支援事業（アトミ・アニメ・アートプロジェクト）を、新座市の協力のもと、実施した。（3年目）

4) 文京区と跡見学園女子大学との連携

①文京区生涯学習サークル連絡会による大学見学受入れ

期 日 平成21年10月15日（木）
会 場 文京キャンパス
内 容 講演 講師 嶋田 英誠 学長
テーマ 「跡見134年の歩み」
学内見学

(4) 高等学校との交流（高大連携への対応）〈❁〉

高等学校での出張講義を14校で実施した。

(5) 大学基準協会による大学評価〈❁〉

平成21年3月大学基準協会からの、「跡見学園女子大学に対する大学評価結果ならびに認証評価結果」にもとづく助言・指摘を踏まえ、改善方策についての検討を開始した。

(6) 『跡見学園女子大学自己点検・評価報告書』の刊行について

大学基準協会より大学基準適合認定証を受領したため、平成21年9月24日にこの認証評価に係る『跡見学園女子大学自己点検・評価報告書』を刊行した。

(7) 図書館

1) 緊急に対応が必要な書誌データ修正作業 (5,565,000円)

平成19年8月に、茗荷谷図書館から新座図書館に移動した資料の内、特に利用頻度が高い資料約1万冊について、緊急に書誌データを修正した。

(8) 花蹊記念資料館 < ❀ >

1) 企画展

平成21年4月1日(水)～5月9日(土)

第一展示室・第二展示室=有意のものたち

—花蹊記念資料館新コレクションより—

- | | | |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ♪ 5月30日(土)～7月11日(土) ♪ 7月15日(水)、7月18日(土) ♪ 8月1日(土) ♪ 10月1日(木)～11月3日(火) | } | <p>アトミ・アニメ・アート展</p> <p>—大学から美術・工芸文化の風—</p> |
|--|---|--|

第一展示室・第二展示室=穏やかな形象

生誕125周年記念 跡見泰展

- ♪ 11月24日(火)～12月22日(火)

第一展示室=中国宋代絵画展 —原寸大複製による—

第二展示室=跡見 廉書会 第3回 OG 書道展

平成22年1月27日(水)～2月8日(月)

第一展示室=女学生スタイル —青春の装いと文化—

第二展示室=視覚で遊ぼう

- ♪ 3月18日(木)～5月31日(月)

第一展示室・第二展示室=学園創立者跡見花蹊の横顔

小企画：新コレクション展2010

(9) 『百人一首デジタルアーカイブ』の構築

本学が所蔵する百人一首コレクションを「デジタルアーカイブ」として、インターネット上に公開する計画で、平成20年度に着手し、平成23年度に完成させる4年計画である。平成20年度は、約200の画像と音声により、完成時の全体概要へ導入する部分を作成し、パイロット版として上記展示会場に展示した。同時にWeb版を学園及び大学のホームページで公開し現在に至っている。平成21年度は、パイロット版に掲載した資料の全文をデジタル化するとともに、貴重な写本3点をデジタル化した。画像データのコマ数は約1,400コマである。

(10) ATOMI アカデミック・インターンシップ

マネジメント学部の2年生、実践ゼミナール受講者286名が参加した。

(11) 公開講座

一般者を対象として、次のとおり実施した。

1) 春学期(新座キャンパス)

- ①教養コース「世界経済の激変にどう対応するか —日本と世界の動き—」

平成21年5月23日～6月6日 毎週土曜日 [全3回]

②パソコンコース「はじめてのホームページ、はじめてのブログ」

平成21年5月9日(土)・16日(土) [2週連続1講座]

③語学コース「英会話・中国語会話」

平成21年5月16日～7月18日 毎週土曜日 [全10回]

2) 春学期(文京キャンパス)

①教養コース「跡見流“こだわり旅”への道案内」

平成21年6月13日～6月27日 毎週土曜日 [全3回]

3) 秋学期(新座キャンパス)

①教養コース「多面的なコミュニケーションのあり方」

平成21年10月10日～10月24日 毎週土曜日 [全3回]

②パソコンコース「Excelの基本」[2週連続1講座]

平成21年9月26日(土)・10月3日(土)

③語学コース「英会話・中国語会話」

平成21年10月3日～12月12日(10月31日除く) 毎週土曜日 [全10回]

4) 秋学期(文京キャンパス)

①教養コース「地域を変える－元気でいきましょう！ ずっと暮らしたいわが町づくり－」

平成21年11月7日～11月21日 毎週土曜日 [全3回]

(12) 講演会・講習会

1) 全学共通科目運営センター

①FD講演会(文学部・マネジメント学部と共催)

第1回

日時 平成21年10月28日(水) 14:40～16:10

場所 図書館視聴覚ホール

講師 高梨 陽子 氏 (JALアカデミー 接遇インストラクター)

テーマ 「社会人形成科目「ソーシャルマナー」の授業実践と課題」

第2回

日時 平成22年3月12日(金) 15:30～17:00

場所 2171視聴覚教室

講師 葛西 紘一 氏 (武南高等学校ガイダンスセンター所長)

麻柄 真治 氏 (株ナガセ・東進ハイスクール)

テーマ 「高校から大学への橋渡し－入学時偏差と入学前プログラム」

2) 文学部

①FD講演会(全学共通科目運営センター・マネジメント学部と共催)

日時 平成22年2月24日(水) 13:00～14:30

場所 3155教室

講師 フェイ・クリーマン 氏

(米国コロラド大学ボルダー校東アジア言語文明学科准教授)

テーマ 「教育と研究のはざままで ～日本・アメリカ・台湾の大学事情～」

3) マネジメント学部

①キャリアデザイン講演会

第1回

日時 平成21年6月18日(木) 18:30～20:30

場所 文京キャンパスプロッサムホール

テーマ 「氷河期」の就活
～隠れた優良企業の探し方から、受かるES、面接メイクまで～

●「志望企業の見つけ方」

講 師 前岡 巧 氏（「HC - Lab」編集長）

●「受かるESの書き方～面接のパーフェクト・マニュアル」

講 師 会田 幸恵 氏（(株)キーズ）

第2回

日 時 平成21年12月4日（金）18：15～20：30

場 所 新座キャンパス花蹊メモリアルホール

テーマ 「就活・勝利の法則」

●「適職の探し方と就活スケジュールの立て方」

講 師 藤井 佐和子 氏（キャリアカウンセラー）

●「SPI試験の完全対策」

講 師 柳本 新二 氏（教育企画 Business Career Gate）

4) 人文科学研究科日本文化専攻

①異文化交流フォーラム

第1回

日 時 平成21年7月4日（土）13：30～17：00

場 所 新座キャンパス2号館会議室

講 師 孫 瑩珊 氏（台湾出身・國學院大學大学院博士後期課程在学中）

題 目 「暎婚習俗の研究と日台若者文化比較」

講 師 フン・タオ 氏（ベトナム出身・國學院大學大学院修士課程在学中）

題 目 「ベトナムの正月行事－越南と日本の若者文化比較」

第2回

日 時 平成21年11月21日（土）13：30～17：00

場 所 文京キャンパスM2308教室

講 師 コベルニック・ナディヤ 氏

（ウクライナ出身・東京外国語大学博士課程後期在学中）

アクマタリエワ・ジャクシルク 氏

（キルギス共和国出身・東京外国語大学博士課程後期在学中）

題 目 「日本で学んだこと－その成果と展望－」

5) 教職員のための初級カウンセリング研修会

日 時 平成21年7月8日（水）13：00～14：30

場 所 図書館視聴覚ホール

講 師 杉江 征 氏（筑波大学人間学群心理学類人間総合科学研究科准教授）

テーマ 「反応の少ない学生にどのように向き合うか」

6) 平成21年度心理教育相談所主催講習会

◆一般対象講習会（全8回）

開催日	講 師	テーマ
7月21日（火）	宮岡 佳子	女性のこころとメンタルヘルス
7月25日（土）	松嵩くみ子	こどものアレルギー疾患をよくするための心理的サポート
7月28日（火）	宮崎 圭子	自己理解 - 自己を見つめてみませんか? -
7月31日（金）	鶴 光代	こころと体のリラクセーション
9月16日（水）	中野 敬子	親と子のストレス対処術

開催日	講師	テーマ
9月18日(金)	阿部 洋子	ほめて、励まして、勇気づけて
9月19日(土)	片野 智治	実存とふれあい－“Courage to be” (ありたいように在る勇気をもて)
9月29日(火)	藤澤 伸介	自律的な学習者を育てる

(13) 学生による授業評価の実施

1) 春学期

実施日 平成21年
7月13日(月)、17日(金)、18日(土)、21日(火)、22日(水)、23日(木)

実施科目数 689科目

履修登録者数 40,878人 回収数 32,868人 回収率 80.4%

2) 秋学期

実施日 平成22年
1月21日(木)、25日(月)、26日(火)、27日(水)、29日(金)、30日(土)

実施科目数 736科目

履修登録者数 37,849人 回収数 28,485人 回収率 75.3%

(14) 保護者サービス

前年度に引き続き、保護者向けの「教育・進路説明会」を5会場で実施した。

1) 学外会場

・高崎会場

開催日 平成21年8月22日(土)

会場 高崎ワシントンホテルプラザ

・新潟会場

開催日 平成21年8月23日(日)

会場 ANA クラウンプラザホテル

・宇都宮会場

開催日 平成21年8月29日(土)

会場 宇都宮ポートホテル

・仙台会場

開催日 平成21年8月30日(日)

会場 仙台国際ホテル

2) 学内会場

開催日 平成21年10月17日(土)

会場 文京キャンパス


(15) 広報関係及び懇談会等関係

1) 桜まつり

一般市民・地域住民を対象とした「桜まつり」を実施し、観桜のために大学グラウンドを開放した。

開催日 平成21年3月29日(日)

会場 新座キャンパス

2) 高校教員対象大学説明会〈〉

高等学校の進路指導教員を対象とした大学説明会を実施した。

第1回 開催日 平成21年6月5日(金)

開催時間 15:00～17:30

会 場 大学新座キャンパス（コモンルーム）
 参加者数 20名
 第2回 開催日 平成21年6月9日（火）
 開催時間 15：00～15：30

会 場 大学文京キャンパス（M2801、多目的ホール）
 参加者数 40名

3) オープンキャンパス

開催日 平成21年5月30日（土）新座キャンパス
 ♪ 6月20日（土）新座キャンパス
 ♪ 7月11日（土）新座キャンパス
 ♪ 7月18日（土）新座キャンパス
 ♪ 7月23日（木）新座キャンパス
 ♪ 8月1日（土）新座キャンパス
 ♪ 8月22日（土）文京キャンパス
 ♪ 8月29日（土）文京キャンパス
 ♪ 9月12日（土）文京キャンパス
 ♪ 10月31日（土）新座キャンパス
 ♪ 11月28日（土）新座キャンパス
 平成22年3月28日（日）新座キャンパス

参加者数総計 3,492名（高校生他2,212名、保護者他1,280名）

4) 跡見学園中学校高等学校対象の大学説明会

跡見学園中学校高等学校の生徒・保護者を対象とした大学説明会を行った。

開催日 平成21年6月16日（火）

開催時間 15：10～16：30

会 場 跡見学園中学校高等学校（跡見李子記念講堂、中高会議室）

参加者数 生徒42名、保護者87名

5) 跡見学園中学校 PTA 主催による跡見学園女子大学見学会

平成21年度は実施せず。

6) 就職懇談会〈〉

平成21年11月24日（火）に企業の採用担当者を対象とする「学生参画型」の就職懇談会を実施した。理事長、学長ほか学生67名と就職担当教職員による説明会及びパネルディスカッション並びに懇談会（企業104社、110名参加）を行った。

会 場 文京キャンパスプロッサムホール、茗溪会館

7) 入試アドバイザー制度〈〉

この制度も今年度で11年目となり、入試アドバイザー（91名）による高等学校訪問（639校）、予備校訪問（38校）、短期大学訪問（11校）を行い、志願者の確保に努めた。


8) クリスマスカードの送付（ダイレクトメール）

送付数 8,418通

対象者 資料請求者及びオープンキャンパス来学者などの受験生

(16) 施設設備・情報環境整備関係

1) 文京キャンパス・新座キャンパス

①「学生遠隔対面指導システム」の導入（43,890,000円）〈〉

平成21年度私立学校施設整備費補助金（私立学校教育研究装置等施設整備費（私立大学・大学院等教育研究装置施設整備費））補助金の額 20,789,000円

②大学基幹業務システムの更新（富士通学生支援システム）（63,008,085円）〈✿〉

平成16年度より稼動しているシステムの5年リース期間満了に伴いシステムを更新した。

③大学事務用PCリース期間満了に伴う更新機器の購入（28,628,250円）〈✿〉

内 訳 新座キャンパス サーバ 4台 パソコン 82台

文京キャンパス サーバ 3台 パソコン 31台

2) 新座キャンパス

①井水滅菌装置更新工事（472,500円）〈✿〉

既存設備の老朽化により、更新工事を実施した。

②構内の給水管からの漏水について（4,200,000円）

1号館系統屋外給水管の2箇所から漏水があった。1箇所は桜の根による圧迫により給水管に亀裂が入ったことによるものであり、1月23日（土）24日（日）に修復を行った。もう一箇所は、埋設箇所が深く原因が特定できなかったため、新たに配管工事を行った。

③2号館埋設消火管漏水修理について（1,554,000円）

2号館の埋設消火管が漏水し、緊急の対応が必要であったため、漏水箇所の調査及び配管盛替工事を実施した。

④グリーンホール厨房機器入れ替え（1,249,000円）

経年劣化により機能的にも衛生的にも耐えられなくなってきたガスレンジ、食器消毒保管庫、給茶機を一新し、新たに包丁まな板殺菌庫を設置した。

⑤グリーンホール厨房の食器洗浄機更新（2,625,000円）

厨房の食器洗浄機が経年劣化により故障を繰り返していたため、これを更新し、併せて食器洗浄機から発生する蒸気の拡散防止のためのフードを設置した。

⑥2号館空調マグネットの交換（876,750円）

空調の耐用年数をすぎていることと、空調機本体に警告表示が設けられていないことから不具合が生じる前にマグネットの交換を行った。

⑦5月24日落雷に伴う設備等の補修

- ・落雷による自動火災報知設備破損の修理（2,426,550円）

落雷により1号館、3、4号館及び図書館の自動火災報知設備が破損したため、修理を行った。

- ・落雷により破損したデマンドコントロール装置更新（357,000円）

- ・落雷による1号館屋上パラペット笠木改修工事（3,990,000円）

落雷により笠木剥落被害が発生したため、改修工事を行った。

- ・落雷による機器の故障、トラブル回避のための避雷器設置工事（1,627,500円）

落雷による機器の故障、トラブル回避として、1号館電源主幹、3号館電源主幹及び二次側に雷電圧防止装置の取り付け工事を行った。

設置場所 1号館：サーバー室分電盤内設置

3号館：サーバー室分電盤上部に避雷盤設置

⑧3号館サーバー室電源増設及び避雷器設置工事（472,500円）〈✿〉

サーバー室の機器増設に伴いブレーカー及び雷電圧防止装置の取付けを行った。

⑨1号館サーバー室空調機設置工事（955,500円）〈✿〉

サーバー室設置に伴い機器の熱量が増大し、空調（冷房）能力に不足が生じるため、空調機を設置した。

⑩図書館入館管理システム設置工事（3,885,000円）〈✿〉

茗荷谷図書館では既に入館管理システムを導入しているが、新座図書館は退館管理システムのみで運用されてきた。退館管理システムのリース満了に伴い、入館管理システムを設置した。

⑪図書館アトリウム上部屋上トップライト遮光フィルム貼替工事 (1,680,000円)

遮光フィルムの劣化により、遮光効果が得られなくなったため、貼替え工事を行った。

⑫浄化槽整備工事 (2,730,000円) 〈✿〉

旧設分：ばっ気ブロワー、調整ブロワー修理

新設分：ばっ気ブロワー、ポンプ用チャッキ弁交換

⑬図書館システムの更新 (平成21年度支払い 55,147,785円)

現行図書館システムを引き続き継続使用することとし、学内から求められている認証を伴うサービス等を開始するための機能を発揮できるよう調整のうえ、これを更新した。

3) 文京キャンパス

① 3号館2階北側系統空調室外機の修理 (355,950円)

故障により空調が作動しなかったため、修理を行った。

②ビデオ会議端末の追加設置 (630,000円) 〈✿〉

2号館竣工時(平成20年9月)に31式設置したものの効果が大きいため、同じ機器10式を追加設置した。

③1号館の蛍光灯器具更新工事 (9,870,000円) 〈✿〉

竣工25年以上が経過し、蛍光灯器具の老朽化が目立ってきたため、全面的な更新工事を行った。

④2号館インタラクティブスペースのコンピュータ追加設置及びテーブル・椅子の購入

(1,712,130円) 〈✿〉

インタラクティブスペースにコンピュータを4台追加(計16台設置)し、設置のためのテーブル6台及びチェア12脚を購入し設置した。

⑤1号館エレベーター改修工事 (4,410,000円) 〈✿〉

設置27年を経過した1号館のエレベーターの安全と快適な利用を確保するため、改修工事を行った。

⑥1号館1階食堂テラスの改修工事 (3,465,000円) 〈✿〉

食堂テラスの鉄骨塗装及びテント張替え工事並びに食堂外部壁面に可動式テントを取り付けた。

⑦2号館南側お茶の水女子大学学生寮隣接植栽の伐採 (554,400円)

平成21年5月27日に2号館に隣接するお茶の水女子大学学生寮管理人より、寮側にはみ出した枝の剪定依頼があったが、塀下まで根が伸び塀に亀裂が生じる可能性があること、南側通路は消防空地としての観点から高木は望ましくないこと、剪定することにより幹のみが残り景観上好ましいとはいえないなどの理由から、剪定よりは伐採が適当であるとの判断し、計3本の樹木を伐採した。

4) 新学科関係

①新学科研究室用什器の調達 (2,783,865円) 〈✿〉

平成22年度新設の現代文化表現学科及び観光マネジメント学科の学科研究室に必要な什器を購入・設置した。

(17) 入試状況

1) 平成22年度入試結果 (平成22年 3月31日)

①大学院

(単位：名)

研究科	専攻	定員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数	入学予定者数
人文科学研究科	日本文化	8	5	5	4	4	4
	臨床心理学	12	31	30	17	13	12
マネジメント研究科	マネジメント	15	4	4	4	3	2
合計		35	40	39	25	20	18

②学 部 (単位：名)

学 部	学 科	定 員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数	入学予定者数
文 学 部	人 文	180	667 (13)	642 (13)	393 (11)	243 (10)	214 (9)
	現代文化表現	90	267 (-)	257 (-)	140 (-)	120 (-)	114 (-)
	コミュニケーション文化	120	379 (4)	369 (4)	289 (2)	171 (2)	157 (2)
	臨床心理	120	408 (-)	400 (-)	181 (-)	138 (-)	131 (-)
マネジメント学部	マネジメント	210	569 (8)	549 (8)	400 (4)	275 (4)	251 (4)
	観光マネジメント	90	175 (-)	170 (-)	136 (-)	112 (-)	108 (-)
	生活環境マネジメント	60	201 (4)	194 (4)	131 (3)	87 (3)	81 (3)
合 計		870	2,666 (29)	2,581 (29)	1,670 (20)	1,146 (19)	1,056 (18)

* () は外数で編入学

(18) 修了者数・卒業者数・進路状況

1) 平成21年度大学院修了者数

①平成21年9月30日付修了者 (単位：名)

研 究 科	専 攻	修了者数
人文科学研究科	日本文化専攻	0
	臨床心理学専攻	0
マネジメント研究科	マネジメント専攻	0
合 計		0

②平成22年3月18日付修了者 (単位：名)

研 究 科	専 攻	修了者数
人文科学研究科	日本文化専攻	1
	臨床心理学専攻	11
マネジメント研究科	マネジメント専攻	1
合 計		13

2) 平成21年度大学卒業者数

①平成21年9月30日付卒業者数 (単位：名)

学 部	学 科	卒業者数
文 学 部	人文学科	11
	臨床心理学科	0
	(計)	11
マネジメント学部	マネジメント学科	2
合 計		13

②平成22年3月18日付卒業者数 (単位：名)

学 部	学 科	卒業者数
文 学 部	人文学科	362
	臨床心理学科	78
	コミュニケーション文化学科	109
	(計)	549

学 部	学 科	卒業者数
マネジメント学部	マネジメント学科	215
	生活環境マネジメント学科	48
	(計)	263
合 計		812

3) 平成21年度進路状況 (平成22年 3月18日卒業者) (単位：名)

卒業者数	就職希望者数	就職者数	内定率	進 学	その他
812	646	593	91.8%	63	156

3. 中学校高等学校

(〈❀〉印は平成21年度事業計画事業)

(1) 教育・研究関係

1) 教育目標 〈❀〉

①生活指導

中学生は基本的生活習慣の確立と自己分析 (集団の中における自己の役割・個性) を、高校生は個性を伸張させる仲間との連携と人生計画をたてられるよう指導した。

イ) 全校的指導

体育祭、文化祭、音楽会、遠足・校外見学を実施した。

イ) 中学1年 自然教室 (北軽井沢研修所 3泊4日)

ロ) 中学2年 自然教室 (丸沼 3泊4日)

ハ) 中学3年 修学旅行 (広島 2泊3日)

ニ) 高校1年 オリエンテーション (箱根 2泊3日)

ホ) 高校2年 研修旅行 (奈良・京都 4泊5日)

②学習指導

中学生は学習に向き合う姿勢の継続と基礎学力の養成を、高校生は自己の進路目的にむけた学習応用力の養成を目指し指導した。

イ) 全校的指導

全校漢字テスト、読書感想文、夏期・冬期補講、業者による学力テストを実施した。

ロ) 中学生 茶道裏千家の作法習得

ハ) 国語科 歌舞伎、文楽、雅楽鑑賞

ニ) 社会科 さきたま古墳、江戸東京博物館見学、東京地方裁判所にて刑事裁判傍聴

ホ) 数学科 中学3年～高校1年 習熟度授業 2クラス2分割

ヘ) 小石川植物園、葛西臨海水族園、上野動物園、鹿島技術研究所見学

ト) テーブルマナー、食卓作法講習会、江戸東京たてもの園見学

チ) 音楽会 合唱コンクール

リ) 英語科 スピーチコンテスト

③「面倒見の良い教育を通して、受験体制へシフトし結果として偏差値を上昇させる」というグランドデザインを具体化するための新規事業を立ち上げた。

2) 教員の教科指導力の向上 〈❀〉

生徒の指導に当たる教員一人一人の能力を高め、教師集団としての教育力の向上を目指して目標を掲げ実行に移した。

①教員の教科指導力の向上のために次の事業を実施した。

イ) 教員の相互授業参観ならびに意見交換

ロ) 研究授業により自己研鑽

ハ) 校長、主事による授業参観

②教員のクラス経営、保護者との対応等マネジメント能力の向上のために次の事業を実施した。

イ) 若手と経験豊富な教員との教育実践の交流・意見交換

③教員の協同意識の向上のために次の事業を実施した。

イ) 新入生出校日に合わせた新人教員への訓話

ロ) 各校務主任による新人教員への研修

ハ) 校長の新任教職員への個人面談

3) 研究授業の実施

①対 象 高校2年生 レベル別 ABC の C

教 科 英語

日 時 平成22年2月15日(金)6時間目

担当教諭 田島 裕巳

②対 象 中学1年B組 34名

教 科 英語

日 時 平成22年2月15日(月)4時間目

担当教諭 山崎 裕子

4) 校長による授業参観

平成21年度新任教諭並びに専任講師の授業参観及び面接

5) 教員のクラス経営、保護者との対応等のマネジメント能力の向上〈❀〉

①コミュニケーション能力向上のための研修「教師のためのカウンセリング基礎講座」に9月～11月参加した。

6) 講演会

①本校主催

イ) 対 象 教員

講 師 楠田 絵美 氏 (まめの木クリニック医師)

月 日 平成21年7月8日(水)

テ ー マ 子どもの心がつかめない

②カウンセリングルーム主催

対 象 保護者

講 師 早川 恵子 氏 (跡見学園中学校高等学校スクールカウンセラー)

月 日 平成22年3月8日(月)

テ ー マ 思春期の子どもの理解と接し方

③中学1年生 学年主催

イ) 対 象 中学1年生

講 師 伊藤 智子 教諭、名古屋 亜紀 教諭

月 日 平成21年6月29日(月)～7月4日(土)

テ ー マ 衛生講和

ロ) 対 象 中学1年生

講 師 木村 悠人 氏 (株式会社ベネッセコーポレーション)

月 日 平成22年1月15日(金)

テ ー マ 今、中1でできること

④中学3年生 学年主催

イ) 対 象 中学3年生

講 師 今野 茂充 氏 (名古屋商科大学講師)

月 日 平成21年6月16日(火)
 テーマ 戦争の経緯となぜ原爆が使用されたのか
 ロ) 対象 中学3年生
 講師 峯よう子氏(ネットカード株式会社)
 月 日 平成22年3月4日(木)
 テーマ パネルディスカッション、キャリア支援

⑤高校2年生 学年主催

対象 高校2年生
 講師 木村悠人氏(株式会社ベネッセコーポレーション)
 月 日 平成21年11月19日(木)
 テーマ 聞く、読む、書く、話す

⑥高校2年生 学年主催

対象 高校2年生
 講師 木村悠人(株式会社ベネッセコーポレーション)
 月 日 平成21年12月3日(木)
 テーマ 進路について

(2) 広報関係および懇談会等関係

1) 入試の日程及び各回募集人数の変更を行った。〈❀〉

平成20年度の入試志願者状況から、第1回の志願者が本校を第1志望としていないことが判明したため、平成21年度入試より募集定員の配分を変更した。

平成22年度入試募集人数(カッコ内は平成21年度入試まで)

第1回入試 2月1日 100名(2月1日 90名)

第2回入試 2月2日 100名(2月3日 120名)

第3回入試 2月4日 70名(2月5日 60名)

2) 高等学校における帰国生特別入試の実施

平成21年度入試から新たに高校で帰国生特別入試を実施した。

募集人数については、学年定員である270名を基準に、在籍者数との差となる若干名とした。平成22年度入試の受験者は0名であった。

3) 塾対象学校説明会(本校主催)〈❀〉

進学塾教員対象の学校説明会を行った。

開催日 平成21年5月7日(木)

4) 日能研講師のための学校説明会

開催日 平成21年6月23日(火)

参加者 50名

5) 学校説明会〈❀〉

①外部主催

4月29日(水)	女子高アンサンブル	学習院大学
5月11日(月)	東京私立女子中学校合同相談会	渋谷セルリアンタワー
5月17日(日)	東京私立女子中学校合同相談会	所沢くすのきホール
5月17日(日)	ベネッセ国際フォーラム合同相談会	国際フォーラム
6月14日(日)	文京区私立中学高等学校連合進学説明会	文京シビックホール
6月20日(土)	東京私立女子中学校合同相談会	浦和コロン
6月21日(日)	受験なんでも相談会	新宿NSビル
7月5日(日)	日能研 学校フェア	

7月16日(木)	私立中高受験相談	文京シビックホール
7月30日(木)	帰国生のための学校説明会・相談会	青少年総合センター
8月22日(土)	東京私立学校展	東京国際フォーラム
8月23日(日)	東京私立学校展	東京国際フォーラム
9月6日(日)	TOMAS 受験相談会	新宿NSビル
10月18日(日)	池袋進学相談会	池袋サンシャイン
10月23日(金)	私立中高受験相談	北トピア
10月23日(金)	帰国子女説明会 IN上海	上海交通大学
～10月25日(日)		
12月13日(日)	学校説明会	大原学園

②本校主催

5月7日(木)	塾の先生対象	10:30～12:20
5月16日(土)	保護者対象	10:30～12:20
6月13日(土)	小学生対象 クラブ発表会	14:00～16:00
7月4日(土)	保護者対象	10:30～12:20
7月6日(月)	日能研の先生対象 学校訪問会	10:30～12:30
9月11日(金)	保護者対象	18:00～20:00
10月19日(月)	塾の先生対象	10:30～12:20
11月7日(土)	保護者対象	10:30～12:30
11月21日(土)	小学生対象 体験授業	14:00～16:00
12月5日(土)	保護者対象	10:30～12:30

③本校における各塾主催

・SAPIX	5月14日(木)	10:30～12:20
・TOMAS	5月25日(月)	10:30～12:20
・市進	5月18日(月)	14:00～16:00
・栄光ゼミナール	6月4日(木)	10:30～12:20
・四谷大塚	12月13日(日) 含 模擬試験	18:00～
	12月13日(日) 含 模擬試験	9:00～16:00
・日能研	12月6日(日) 含 模擬試験	9:00～16:00

(3) 跡見学園／卒業生を迎えてのシンポジウム〈❁〉

受験生の親子を対象に実施し、好評であった。

タイトル	跡見学園／卒業生を迎えてのシンポジウム	
テーマ	My Life	
日時	11月14日(土) 14:00～15:30	
場所	ブロッサムホール	
パネリスト	永野 善子 氏 (神奈川大学教授)	
	鈴木 郁子 氏 (リュータイオ・バイオリン製作者)	
	奥牧 朋子 氏 (谷津保健病院内科医)	
	渡邊 綾子 氏 (警察騎馬隊所属)	
	山崎 一穎 (跡見学園理事長、中学校高等学校校長)	

(4) 音楽鑑賞会

本物に触れる機会として、日本で演奏することの少ない演奏家により第40回の音楽鑑賞会を実施した。

公 演	シュトゥットガルト室内管弦楽団 ピアノソリスト 小菅 優 氏
演 目	モーツァルト セレナード 第13番 ピアノ協奏曲 第9番 ドヴォルザーク 弦楽セレナード
日 時	平成21年12月1日(火)
場 所	東京芸術劇場(池袋)

(5) 施設設備・情報環境設備関係

1) 給茶機の更新(979,650円)

第1・第2教職員室の給茶機が経年劣化により機能的にも衛生的にも使用に耐えられなくなったため、給茶機3台を購入設置した。

2) 給湯器の更新(3,570,000円)

校舎各所の給湯器が設置後約20年を経て老朽化したため、新たに購入設置した。

3) プール

① プール還水槽各所の修理(353,850円)

長年循環水槽各所が経年劣化しており、放置すると還水槽が機能しなくなる恐れがあったため、修理を実施した。

② プール天井の補修(2,478,000円)

プールのシステム天井内部の配管からの漏水によりシミ及び天井を支える鉄骨のゆがみが発生したため、補修を行った。

③ プール天井内蒸気ドレン配管交換(588,000円)

プールの天井内蒸気ドレン配管が経年劣化により小さな穴が多数空き漏水していたため、修繕した。

④ プールチャッキ弁の交換(304,500円)

プールのチャッキ弁が経年劣化により働きづらくなったことによりろ過ポンプが正常に働かない可能性が生じたため、交換を行った。

4) 教室及び小アリーナの出入り口扉補修等(625,800円)

教室・小アリーナ器具庫の扉が破損、また校舎5階の天井に配管の漏水によりシミが発生していたため修理を実施した。

5) ボイラーNo.1、2号機エコマイザ交換修理(336,000円)

エコマイザの内部が劣化していたため、修理を行った。

6) 雑用水揚水ポンプ整備及びフート弁交換(627,900円)

雑用水ポンプが長年の使用により能力が低下したため整備を実施した。また老朽化によりフート弁を交換した。

7) 消防用設備修理(761,565円)

消防用設備的点検後の不具合箇所について修理工事を行った。

8) 教室棟階段室壁面防水工事(4,830,000円)〈〉

教室棟は竣工後約20年が経過し西側階段室外壁のシール劣化により、漏水が発生したため、防水工事を行った。

9) 中学校高等学校校舎の蛍光灯器具更新工事(20,370,000円)〈〉

竣工約20年が経過し、蛍光灯器具の老朽化が目立っていた。照明器具の不具合は快適な学習環境の維持を妨げるだけでなく、火災事故発生のリスクが大きいため、全面的な更新工事を行った。なお、従来の照明器具に比べ高効率で消費電力を大幅に抑える高効率照明器具に更新した。(私立学校省エネ設備等導入モデル事業費補助金交付対象 補助金の額 10,184,000円)。

10) グランド整備工事〈❀〉

8月期 378,000円

12月期 378,000円

11) 防球ネットの更新(2,094,750円)〈❀〉

老朽・破損により使用に耐えられなくなっていたものが多かったので、購入入れ替えを行った。

12) ボイラー押込みファン分解整備及び排水ホッパー交換修理(643,650円)

ボイラーの経年劣化により、押込ファンに大きな異音が発生し、又排水ホッパーの腐食が著しいため修理を行った。

13) 作法室周りの樹木改修工事(第2期)(第2期 5,092,875円)〈❀〉

3ヵ年3期による工事を行う。今年度は第2期として、作法室北東側、作法室前、作法室南西側の改修工事を実施した。

14) 大アリーナ他建具調整及び金具交換(861,000円)

中高各所の扉関係の部品が老朽化により破損、不良が多数あるため交換または調整を実施した。

15) 洋式便器のウォシュレット化

平成21年度は実施せず。

(6) 入試状況

1) 中学校平成22年度入試結果

①一般入試 (単位：名)

募集定員	出願数	受験者数	合格者数	入学予定者数
270	1,467	910	297	262

②帰国生入試 (単位：名)

募集定員	出願数	受験者数	合格者数	入学予定者数
若干名	17	17	14	5

2) 高等学校平成22年度入試結果

①帰国生入試 (単位：名)

募集定員	出願数	受験者数	合格者数	入学予定者数
若干名	0	0	0	0

(7) 卒業者数・進路状況

1) 高等学校

①平成21年度卒業者数(平成22年3月13日) 263名

②平成21年度卒業生(平成22年3月13日)大学等合格状況

4年制大学【国公立】合格者数 12名

4年制大学【私立】合格者数 637名

短期大学 合格者数 1名

専門学校 合格者数 3名

留学 1名

2) 平成21年度中学校卒業者数(平成22年3月19日) 275名

IV. 財 務 の 概 要

1. 平成21年度跡見学園収支決算について

(1) 資金収支計算書

資 金 収 支 計 算 書

平成21年 4月1日から

平成22年 3月31日まで

(単位：円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	5,450,970,000	5,389,143,800	61,826,200
授業料収入	3,874,167,000	3,828,023,500	46,143,500
入学金収入	512,945,000	513,050,000	△ 105,000
実験実習料収入	26,250,000	22,796,300	3,453,700
施設設備資金収入	970,612,000	958,482,000	12,130,000
冷暖房費収入	66,996,000	66,792,000	204,000
手数料収入	106,965,000	118,192,600	△ 11,227,600
入学検定料収入	100,655,000	111,295,000	△ 10,640,000
証明手数料収入	1,910,000	2,186,800	△ 276,800
大学入試センター試験実施手数料収入	4,400,000	4,710,800	△ 310,800
寄付金収入	174,400,000	177,175,800	△ 2,775,800
特別寄付金収入	27,414,000	27,414,000	0
一般寄付金収入	146,986,000	149,761,800	△ 2,775,800
補助金収入	764,784,000	812,362,503	△ 47,578,503
国庫補助金収入	299,661,000	344,570,000	△ 44,909,000
地方公共団体補助金収入	459,992,000	461,938,503	△ 1,946,503
都私学財団補助金収入	5,131,000	5,854,000	△ 723,000
資産運用収入	55,000,000	41,511,860	13,488,140
受取利息・配当金収入	55,000,000	41,511,860	13,488,140
事業収入	148,395,000	126,314,537	22,080,463
補助活動収入	148,395,000	126,124,487	22,270,513
受託事業収入	0	190,050	△ 190,050
雑収入	98,252,000	127,335,202	△ 29,083,202
雑収入	5,802,000	11,278,357	△ 5,476,357
東京都私学財団交付金収入	26,119,000	25,241,945	877,055
私立大学退職金財団交付金収入	66,331,000	90,814,900	△ 24,483,900
前受金収入	1,389,870,000	1,384,323,500	5,546,500
授業料前受金収入	556,871,000	572,483,000	△ 15,612,000
入学金前受金収入	503,175,000	497,550,000	5,625,000
実験実習料前受金収入	7,344,000	7,480,000	△ 136,000
施設設備資金前受金収入	294,100,000	286,220,000	7,880,000

冷暖房費前受金収入	13,380,000	13,140,000	240,000
補助活動前受金収入	15,000,000	7,450,500	7,549,500
その他の収入	472,633,000	7,050,930,546	△ 6,578,297,546
退職給与引当特定資産からの繰入収入	150,700,000	339,142,500	△ 188,442,500
建物償却引当特定資産からの繰入収入	0	400,000,000	△ 400,000,000
法人維持特定資産からの繰入収入	0	110,150,000	△ 110,150,000
前期末未収入金収入	271,933,000	268,084,875	3,848,125
仮払金回収収入	0	115,892,442	△ 115,892,442
前渡金回収収入	0	1,064,586	△ 1,064,586
預り金受入収入	0	1,361,731,314	△ 1,361,731,314
修学旅行費預り金収入	0	71,347,929	△ 71,347,292
仮受金受入収入	0	4,333,276,900	△ 4,333,276,900
貸付金回収収入	50,000,000	50,240,000	△ 240,000
資金収入調整勘定	△ 1,667,301,000	△ 1,621,576,415	△ 45,724,585
期末未収入金	△ 200,000,000	△ 154,246,215	△ 45,723,785
前期末前受金	△ 1,467,301,000	△ 1,467,300,200	△ 800
前年度繰越支払資金	7,219,511,000	7,219,510,140	
収入の部合計	14,213,479,000	20,825,224,073	△ 6,611,745,073

(単位：円)

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	3,458,514,000	3,397,056,746	61,457,254
教員人件費支出	2,208,221,000	2,155,309,533	52,911,467
職員人件費支出	1,051,890,000	1,022,821,789	29,068,211
役員報酬支出	47,703,000	39,782,924	7,920,076
退職金支出	150,700,000	179,142,500	△ 28,442,500
教育研究経費支出	1,242,188,000	1,175,313,105	66,874,895
準備品費支出	1,742,000	4,009,686	△ 2,267,686
消耗品費支出	91,846,000	81,984,403	9,861,597
光熱水費支出	137,298,000	118,984,674	18,313,326
通信運搬費支出	26,409,000	24,196,906	2,212,094
福利費支出	24,008,000	22,867,495	1,140,505
出版物費支出	47,331,000	45,685,522	1,645,478
印刷製本費支出	51,730,000	47,063,549	4,666,451
旅費交通費支出	33,447,000	25,838,941	7,608,059
奨学費支出	28,317,000	26,315,200	2,001,800
修繕費支出	31,213,000	30,278,829	934,171
保険料支出	3,210,000	2,710,070	499,930
賃借料支出	190,502,000	188,289,219	2,212,781
諸会費支出	9,638,000	6,976,186	2,661,814
学生・生徒会補助金支出	3,823,000	3,898,364	△ 75,364

広告費支出	5,963,000	5,883,816	79,184
会議費支出	365,000	207,628	157,372
食事費支出	8,927,000	7,968,651	958,349
支払手数料支出	6,545,000	4,154,343	2,390,657
教育実習謝礼支出	805,000	542,100	280,900
渉外費支出	3,074,000	3,080,730	△ 6,730
業務委託費支出	535,683,000	524,240,879	11,442,121
雑費支出	312,000	153,914	158,086
管理経費支出	802,819,000	735,218,277	67,600,723
準備品費支出	6,800,000	299,019	6,500,981
消耗品費支出	35,295,000	29,244,894	6,050,106
光熱水費支出	21,625,000	17,703,476	3,921,524
通信運搬費支出	13,720,000	8,311,269	5,408,731
福利費支出	8,915,000	7,792,740	1,122,260
出版物費支出	3,520,000	1,730,136	1,789,864
印刷製本費支出	32,906,000	23,968,188	8,937,812
旅費交通費支出	22,609,000	13,595,710	9,013,290
修繕費支出	31,960,000	35,359,953	△ 3,399,953
保険料支出	906,000	923,444	△ 17,444
賃借料支出	136,870,000	135,202,574	1,667,426
公租公課支出	3,251,000	273,000	2,978,000
諸会費支出	8,402,000	6,685,897	1,716,103
広告費支出	137,212,000	138,388,976	△ 1,176,976
会議費支出	1,957,000	1,503,350	453,650
食事費支出	4,284,000	3,564,919	719,081
支払手数料支出	9,955,000	9,847,941	107,059
渉外費支出	8,546,000	4,579,592	3,966,408
業務委託費支出	313,916,000	295,580,601	18,335,399
雑費支出	170,000	662,598	△ 492,598
施設関係支出	106,563,000	62,205,000	44,358,000
建物支出	96,663,000	51,746,625	44,916,375
構築物支出	9,900,000	10,458,375	△ 558,375
設備関係支出	245,804,000	250,256,389	△ 4,452,389
教育研究用機器備品支出	207,008,000	207,556,110	△ 548,110
その他の機器備品支出	9,996,000	11,649,040	△ 1,653,040
図書支出	28,800,000	27,587,593	1,212,407
車両支出	0	3,463,646	△ 3,463,646
資産運用支出	700,000,000	1,530,172,906	△ 830,172,906
退職給与引当特定資産への繰入支出	200,000,000	520,022,906	△ 320,022,906
建物償却引当特定資産への繰入支出	300,000,000	700,000,000	△ 400,000,000
法人維持特定資産への繰入支出	200,000,000	310,150,000	△ 110,150,000

その他の支出	95,512,000	5,976,125,350	△ 5,880,613,350
仮払金支払支出	0	92,683,283	△ 92,683,283
前渡金支払支出	0	1,064,586	△ 1,064,586
前払金支払支出	22,000,000	43,154,824	△ 21,154,824
仮受金支払支出	0	4,333,276,900	△ 4,333,276,900
預り金支払支出	0	1,361,086,751	△ 1,361,086,751
修学旅行費預り金支出	0	71,347,929	△ 71,347,929
前期末未払金支出	73,512,000	73,511,077	923
[予備費]	(0) 50,000,000		50,000,000
資金支出調整勘定	△ 92,628,000	△ 108,183,558	15,555,558
期末未払金	△ 70,000,000	△ 84,652,304	14,652,304
前期末前払金	△ 22,628,000	△ 23,531,254	903,254
次年度繰越支払資金	7,604,707,000	7,807,059,858	△ 202,352,858
支出の部合計	14,213,479,000	20,825,224,073	△ 6,611,745,073

資金収支計算書の目的は、その年度における教育研究活動、その他の諸活動に対応する全ての資金の収入と支出の内容を明らかにすること、また、その年度における資金の収入と支出の顛末を明らかにすることにあります。

平成21年度の収入の部の合計は 20,825,224,073 円でした。一方、支出の部のうち人件費支出から資金支出調整勘定までの当年度の支出額の合計は、13,018,164,215円でした。その結果、次年度繰越支払資金は、7,807,059,858円となりました。前年度繰越支払資金が7,219,510,140円でしたので、支払資金は、587,549,718円増加したことになります。また、前受金（平成22年度入学者に係る学納金等の額）を除いた平成21年度における実質的な次年度繰越支払資金は6,422,736,358円となります。

(2) 消費収支計算書

消費収支計算書

平成21年 4 月 1 日から

平成22年 3 月 31 日まで

(単位：円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	5,450,970,000	5,389,143,800	61,826,200
授業料	3,874,167,000	3,828,023,500	46,143,500
入学金	512,945,000	513,050,000	△ 105,000
実験実習料	26,250,000	22,796,300	3,453,700
施設設備資金	970,612,000	958,482,000	12,130,000
冷暖房費	66,996,000	66,792,000	204,000
手数料	106,965,000	118,192,600	△ 11,227,600
入学検定料	100,655,000	111,295,000	△ 10,640,000
証明手数料	1,910,000	2,186,800	△ 276,800
大学入試センター試験実施手数料	4,400,000	4,710,800	△ 310,800

寄付金	174,400,000	187,119,464	△ 12,719,464
特別寄付金	27,414,000	27,414,000	0
一般寄付金	146,986,000	149,761,800	△ 2,775,800
現物寄付金	0	9,943,664	△ 9,943,664
補助金	764,784,000	812,362,503	△ 47,578,503
国庫補助金	299,661,000	344,570,000	△ 44,909,000
地方公共団体補助金	459,992,000	461,938,503	△ 1,946,503
都私学財団補助金	5,131,000	5,854,000	△ 723,000
資産運用収入	55,000,000	41,511,860	13,488,140
受取利息・配当金	55,000,000	41,511,860	13,488,140
事業収入	148,395,000	126,314,537	22,080,463
補助活動収入	148,395,000	126,124,487	22,270,513
受託事業収入	0	190,050	△ 190,050
雑収入	72,133,000	102,372,744	△ 30,239,744
雑収入	5,802,000	11,557,844	△ 5,755,844
私立大学退職金財団交付金	66,331,000	90,814,900	△ 24,483,900
帰属収入合計	6,772,647,000	6,777,017,508	△ 4,370,508
基本金組入額合計	△ 352,367,000	△ 285,279,230	△ 67,087,770
消費収入の部合計	6,420,280,000	6,491,738,278	△ 71,458,278

(単位：円)

消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	3,507,814,000	3,339,715,181	168,098,819
教員人件費	2,208,221,000	2,155,309,533	52,911,467
職員人件費	1,051,890,000	1,022,821,789	29,068,211
役員報酬	47,703,000	39,782,924	7,920,076
退職金	50,000,000	51,200,000	△ 1,200,000
退職給与引当金繰入額	150,000,000	70,600,935	79,399,065
教育研究経費	2,033,581,000	1,995,677,922	37,903,078
準備品費	1,742,000	4,254,686	△ 2,512,686
消耗品費	91,846,000	81,984,403	9,861,597
光熱水費	137,298,000	118,984,674	18,313,326
通信運搬費	26,409,000	24,196,906	2,212,094
福利費	24,008,000	22,867,495	1,140,505
出版物費	47,331,000	45,685,522	1,645,478
印刷製本費	51,730,000	47,063,549	4,666,451
旅費交通費	33,447,000	25,838,941	7,608,059
奨学費	28,317,000	26,315,200	2,001,800
修繕費	31,213,000	30,278,829	934,171
保険料	3,210,000	2,710,070	499,930
賃借料	190,502,000	188,289,219	2,212,781

諸会費	9,638,000	6,976,186	2,661,814
学生生徒会補助金	3,823,000	3,898,364	△ 75,364
広告費	5,963,000	5,883,816	79,184
会議費	365,000	207,628	157,372
食事費	8,927,000	7,968,651	958,349
支払手数料	6,545,000	4,154,343	2,390,657
教育実習謝礼	805,000	524,100	280,900
渉外費	3,074,000	3,080,730	△ 6,730
業務委託費	535,683,000	524,240,879	11,442,121
雑費	312,000	153,914	158,086
減価償却額	791,393,000	820,119,817	△ 28,726,817
管理経費	862,912,000	798,445,190	64,466,810
準備品費	6,800,000	299,019	6,500,981
消耗品費	35,295,000	29,244,894	6,050,106
光熱水費	21,625,000	17,703,476	3,921,524
通信運搬費	13,720,000	8,311,269	5,408,731
福利費	8,915,000	7,792,740	1,122,260
出版物費	3,520,000	1,730,136	1,789,864
印刷製本費	32,906,000	23,968,188	8,937,812
旅費交通費	22,609,000	13,595,710	9,013,290
修繕費	31,960,000	35,359,953	△ 3,399,953
保険料	906,000	923,444	△ 17,444
賃借料	136,870,000	135,202,574	1,667,426
公租公課	3,251,000	273,000	2,978,000
諸会費	8,402,000	6,685,897	1,716,103
広告費	137,212,000	138,388,976	△ 1,176,976
会議費	1,957,000	1,503,350	453,650
食事費	4,284,000	3,564,919	719,081
支払手数料	9,955,000	9,847,941	107,059
渉外費	8,546,000	4,579,592	3,966,408
業務委託費	313,916,000	295,580,601	18,335,399
雑費	170,000	662,598	△ 492,598
減価償却額	60,093,000	63,226,913	△ 3,133,913
資産処分差額	5,100,000	2,632,540	2,467,460
教育研究用機器備品処分差額	3,000,000	1,486,644	1,513,356
その他の機器備品処分差額	500,000	35,769	464,231
図書処分差額	1,600,000	873,985	726,015
車両処分差額	0	236,142	△ 236,142
徴収不能額	0	6,947,000	△ 6,947,000
徴収不能額	0	6,947,000	△ 6,947,000
[予備費]	(0)		
	50,000,000		50,000,000

消費支出の部合計	6,459,407,000	6,143,417,833	315,989,167
当年度消費収入超過額	0	348,320,445	
当年度消費支出超過額	39,127,000	0	
前年度繰越消費支出超過額	4,161,110,000	4,161,109,466	
翌年度繰越消費支出超過額	4,200,237,000	3,812,789,021	

消費収支計算書は、その年度における消費収入と消費支出の内容及びその均衡状態を明らかにすることを目的としています。消費収入とは、学生生徒等納付金等、学校法人の負債とならない収入（帰属収入）から基本金組入額を控除して計算します。基本金は、学校法人会計固有の概念のひとつで、学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとされています。消費支出は、人件費、教育研究経費等、学校法人の諸活動に伴う支出の他、減価償却額等、資金の支出を伴わない支出も含まれます。

平成21年度の帰属収入のうち、学生生徒等納付金、資産運用収入、事業収入が予算額を下回りましたが、手数料、寄付金、補助金及び雑収入が予算額を上回ったため、帰属収入合計では、予算額とほぼ同額（予算比0.06%増）の6,777,017,508円となりました。一方、基本金組入額は予算を67,087,770円下回ったため、消費収入の部合計は、71,458,278円予算額を上回り、6,491,738,278円となりました。

消費支出については、人件費が全体で168,098,819円予算額を下回ったほか、教育研究経費が37,903,078円、管理経費は、64,466,810円、それぞれ予算額を下回りました。資産処分差額についても、予算額を2,467,460円下回りました。予算には計上していない学生生徒等納付金に係る徴収不能額については、6,947,000円の支出額となりました。また、予備費50,000,000円は未執行でした。これらにより、消費支出の部合計は、予算額を315,989,167円下回り、6,143,417,833円となりました。

以上のとおり、消費収入が予算額を上回った一方、消費支出が予算額を下回った結果、当年度消費収支は、予算では39,127,000円の支出超過を見込んでいましたが、決算では転じて348,320,445円の収入超過となりました。よって、この額が前年度繰越消費支出超過額4,161,109,466円から減額され、翌年度繰越消費支出超過額は3,812,789,021円となりました。

(3) 貸借対照表

貸 借 対 照 表

平成22年 3 月31日

(単位：円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	22,280,024,914	22,212,924,238	67,100,676
有形固定資産	17,749,777,745	18,313,278,875	△ 563,501,130
土地	1,554,303,706	1,554,303,706	0
建物	12,766,457,255	13,413,683,835	△ 647,226,580
構築物	282,095,125	340,831,218	△ 58,736,093
教育研究用機器備品	494,405,914	391,323,286	103,082,628
その他の機器備品	54,325,374	52,047,056	2,278,318
図書	2,594,678,758	2,560,757,698	33,921,060
車両	3,511,613	332,076	3,179,537
その他の固定資産	4,530,247,169	3,899,645,363	630,601,806
敷金	100,000,000	100,000,000	0
電話加入権	13,566,079	13,566,079	0
商標権	279,851	318,451	△ 38,600
収益事業元入金	3,000,000	3,000,000	0
長期貸付金	3,880,000	54,120,000	△ 50,240,000
退職給与引当特定資産	1,079,081,239	898,200,833	180,880,406
建物償却引当特定資産	1,400,000,000	1,100,000,000	300,000,000
法人維持特定資産	1,930,440,000	1,730,440,000	200,000,000
流動資産	8,040,015,382	7,573,195,124	466,820,258
現金預金	7,807,059,858	7,219,510,140	587,549,718
修学旅行費預り資産	37,479,589	33,868,070	3,611,789
未収入金	147,329,215	268,084,875	△ 120,755,660
仮払金	4,093,414	27,302,573	△ 23,209,159
前払金	44,053,036	24,429,466	19,623,570
資産の部合計	30,320,040,296	29,786,119,362	533,920,934

(単位：円)

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	1,800,793,159	1,832,892,779	△ 32,099,620
退職給与引当金	1,800,793,159	1,832,892,779	△ 32,099,620
流動負債	1,600,289,126	1,667,868,247	△ 67,579,121
前受金	1,384,323,500	1,467,300,200	△ 82,976,700
仮受金	8,199,600	8,199,600	0
預り金	85,633,863	84,989,300	644,563
修学旅行費預り金	37,479,859	33,868,070	3,611,789

未払金	84,652,304	73,511,077	11,141,227
負債の部合計	3,401,082,285	3,500,761,026	△ 99,678,741
基本金の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	30,191,747,032	29,906,467,802	285,279,230
第4号基本金	540,000,000	540,000,000	0
基本金の部合計	30,731,747,032	30,446,467,802	285,279,230
消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	3,812,789,021	4,161,109,466	△ 348,320,445
消費収支差額の部合計	△ 3,812,789,021	△ 4,161,109,466	348,320,445
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	30,320,040,296	29,786,119,362	533,920,934

固定資産のうち有形固定資産については、教育研究用機器備品等の取得により142,461,543円増加した一方、建物の減価償却等により705,962,673円減少したため、全体で563,501,130円減少し、17,749,777,745円となりました。また、その他の固定資産については、特定資産への積立が主な要因となり、全体で630,601,806円増加し、4,530,247,169円となりました。流動資産については、現金預金の増加が主な要因となり、全体で466,820,258円増加し、8,040,015,382円となりました。

固定負債の退職給与引当金が32,099,620円、流動負債の前受金が82,976,700円、それぞれ減少したことが主な要因となり、負債の部の合計は、99,678,741円減少し、3,401,082,285円となりました。

基本金の部は、大学の学生遠隔対面システム取得、大学基幹システム更新、中高照明器具更新に係る繰入等により、285,279,230円増加し、30,731,747,032円となりました。

消費収支差額の部（翌年度繰越消費支出超過額）は、消費収支計算書における当年度消費収入超過額である348,320,445円減少し、3,812,789,021円となりました。

(4) 財産目録

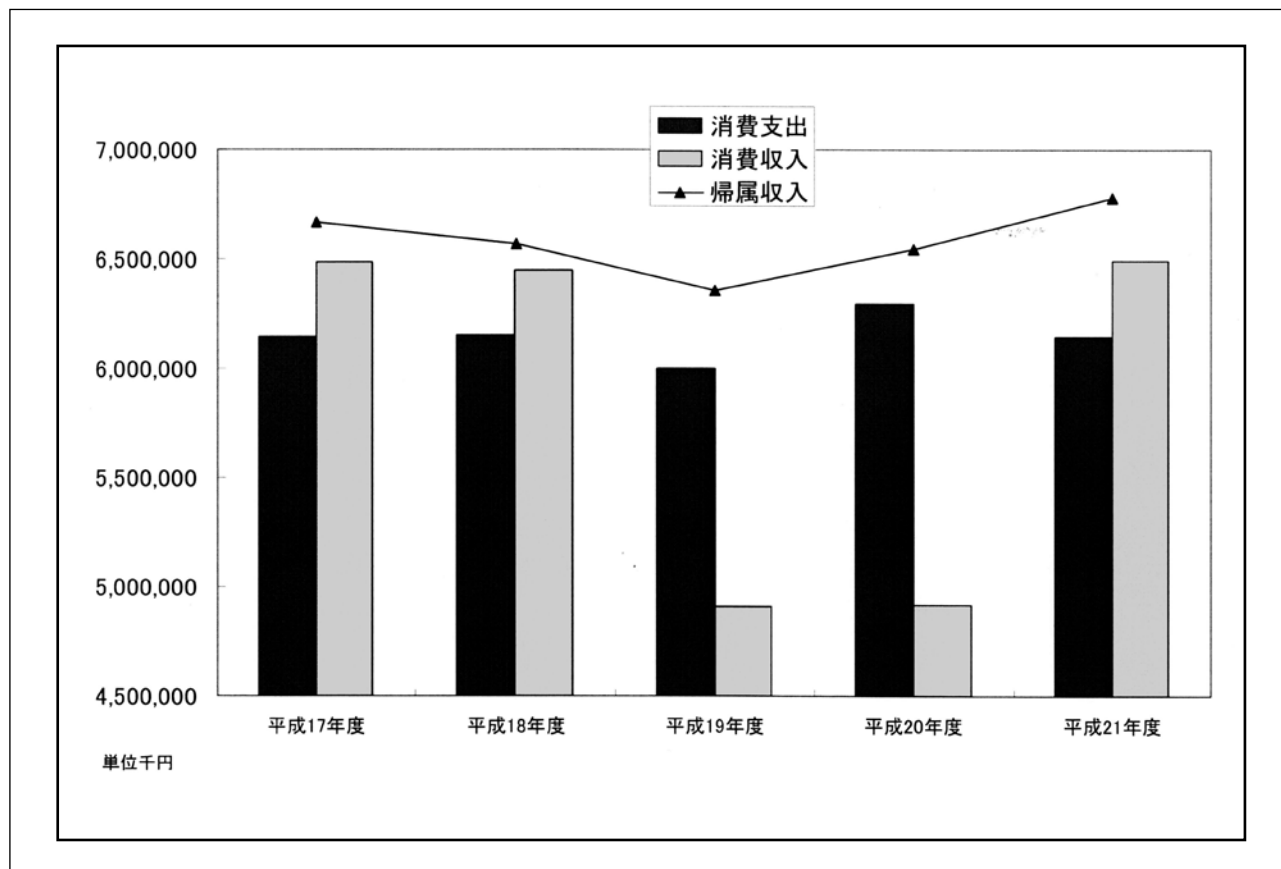
財 産 目 録

平成22年 3 月31日

I 資産総額	30,320,040,296 円
内 (一) 基本財産	17,749,777,745 円
(二) 運用財産	12,570,262,551 円
II 負債総額	3,401,082,285 円
III 正味財産	26,918,958,011 円

区分	金額
一 資産	
(一)基本財産	
1 土地	232,847.96 m ² 1,554,303,706円
(1)校地	232,847.96 m ² 1,554,303,706円
2 建物	75,482.66 m ² 12,766,457,255円
(1)校舎	71,575.75 m ² 12,447,955,570円
(2)校外	2,157.26 m ² 197,891,672円
(3)法人棟	1,749.65 m ² 120,610,013円
3 教具、校具、備品	33,698 点 548,731,288円
4 図書	506,149 冊 2,594,678,758円
5 その他	285,606,738円
(二)運用財産	
1 現金預金	7,807,059,858円
2 積立金	4,409,521,239円
3 その他	353,681,454円
総額	30,320,040,296円
二 負債	
(一)固定負債	
1 退職給与引当金	1,800,793,159円
(二)流動負債	
1 前受金	1,384,323,500円
2 未払金	84,652,304円
3 その他	131,313,322円
総額	3,401,082,285円
正味財産 (資産総額 - 負債総額)	26,918,958,011円

2. 過去5年間の収支決算の推移について



帰属収入	負債とならない収入
消費収入	帰属収入から基本金組入額を控除した収入で、消費支出に対応する収入
消費支出	消費する資産の取得価額及び用役の対価（人件費、消耗品、旅費交通費等）

V. 収益事業の概要

(1) 概 要

収益事業部（以下「事業部」という。）は、専任職員2名と非常勤職員1名（週3日勤務）の人員構成により運営され、中学校・高等学校の教科書、学用品及びスポーツ用品の販売並びに駐車場賃貸（52台収容）を売上の中心としている。

平成21年度は、前任者の退職を機に、商品、書籍等の見直しを行い、特に書籍等の仕入れ面のコスト管理を強化したことで、前年度比5.2%ほど軽減することができた。

営業利益は、984千円にとどまり、前年度繰越赤字△5,164千円を吸収できず、平成21年度の繰越利益剰余金期末残高は、△2,469千円の赤字を計上することとなった。

<事業部の年間業務>

- 4月 新学期販売準備（上履、校庭履、指定用品等）
 - 中高生教科書販売
 - ランチ販売
 - 団体保険、損害保険代理店業務
 - 駐車場賃貸
 - 教師用教科書・指導書販売
- 5月 中高生スポーツ大会飲料水販売
中学学校説明会、幹事会・父母会等飲料水販売
収益事業決算
- 7月 中高生夏期休暇用テキスト販売
中学学校説明会入試問題集販売
- 8月 夏期休業
- 9月 中高生新年度用副教材・学用品問合せ準備
中学高校体育祭飲料水販売
中学高校文化祭入試問題集販売
- 10月 中学学校説明会入試問題集販売
- 11月 中高生用副教材発注準備・教師用指導書発注
中学学校説明会入試問題集販売
- 12月 中高生新学期用教科書入荷
中学学校説明会入試問題集販売
中・高帰国生入試関係準備
予算編成
- 1月 中学新入生副教材・学用品入荷
中高在校生副教材申込・集計等
- 2月 中高在校生新学期用副教材の発注
中学入試期間物品・飲料水等販売
中学新入生教科書・学用品販売
中高在校生教科書・副教材入荷
- 3月 中高在校生教科書・副教材販売（2月下旬から3月上旬）
中学高校卒業式物品・飲料水等販売
中高生新学期用物品等準備

(2) 貸借対照表について

資産の部合計	21,148千円で、前年度比△ 82,843千円の減
負債の部合計	20,617千円で、前年度比△ 85,538千円の減
純資産の部合計	530千円で、前年度比 2,695千円の増
負債・純資産の部合計	21,148千円で、前年度比△ 82,843千円の減

となったが、これは前年度同様、学校法人からの借入金（教職員住宅融資資金として借り入れた 1 億円）の残金 2 分の 1（5 千万円）を返済したことが主な要因である。

(3) 損益計算書について

売上総利益は、商品、書籍の仕入の見直しにより、前年度比884千円の増加に止まり、かつ販売費及び一般管理費が1,600千円あまりの増加となったことから、経常利益は2,695千円となり、前年度繰越赤字△5,164千円との差し引きの結果、平成21年度の繰越剰余金期末残高は△2,469千円の赤字計上となった。

平成21年度収益事業に係る貸借対照表

(単位：円)

資産の部	
流動資産	20,176,317
固定資産	972,263
資産の部合計	21,148,580
負債の部	
流動負債	16,462,954
固定負債	4,155,000
負債の部合計	20,617,954
純資産の部	
資本金	3,000,000
剰余金・欠損金 (繰越利益剰余金)	△ 2,469,374
純資産の部合計	530,626
負債・純資産の部合計	21,148,580

平成21年度収益事業に係る損益計算書

(単位：円)

経常損益の部	
営業損益	
営業収益	83,521,956
営業費用	52,650,889
売上総利益	30,871,067
販売費及び一般管理費	29,886,279
営業利益	984,788
営業外収益（費用）	1,710,483
経常利益	2,695,271
特別損益の部	
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期純利益（損失）	2,695,271
法人税・住民税及び事業税	0
当期純利益（損失）	2,695,271
繰越利益剰余金期首残高	△ 5,164,645
繰越利益剰余金期末残高	△ 2,469,374


監 査 報 告 書

平成22年5月21日

学校法人 跡見学園
理 事 会 御 中
評 議 員 会 御 中

学校法人 跡見学園

監事

金井塚 清 

監事

伊澤 辰雄 

私たち学校法人跡見学園の監事は、私立学校法第37条第3項及び寄附行為第10条の規定に基づき、平成21年度（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の法人の業務、収支及び財産並びに理事の職務執行の状況を監査いたしました。その結果につき以下の通り報告いたします。

1. 監査方法の概要

監事は、理事会及び評議員会に出席したほか、理事から業務の報告を聴取し、かつ、重要な決裁書類等を閲覧し、主要な関係部署において業務、収支及び財産の状況を調査し、また、会計監査人（角諭、杉山七美）と連携を取り、計算書類につき検討を行いました。

2. 監査の結果

- (1) 法人の業務に関する決定、理事の職務執行及び業務の報告に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。
- (2) 資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表並びに収益事業に係る計算書類は、会計帳簿の記載と合致し、法令及び寄附行為に従い法人の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。

以上